



DS-1730

ユーザーズガイド

本製品の特長

スキャナーの基本情報

セットできる原稿とセット方法

スキャン

メンテナンス

困ったときは

目次

マニュアルの見方 4

マニュアルの種類と内容	5
マークの意味	5
マニュアル記載の前提	5
OS表記の仕方	5
マニュアルのご注意	6
商標	6

製品のご注意 7

本製品の不具合に起因する付随的損害	8
本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意	8
本製品の使用限定	8
本製品の廃棄	8

本製品の特長 9

複数枚の自動切り出し	10
様々な原稿をスキャン可能	10
原稿のダメージを抑える原稿保護機能	11
ADF汚れのお知らせ機能	11

スキャナーの基本情報 12

各部の名称と働き	13
操作パネルのボタンとランプ	14
ボタンとランプ	14
ランプのエラー表示	15
ソフトウェアの紹介	15
書類をスキャンするソフトウェア (Document Capture Pro / Document Capture)	15
スキャナーを制御するソフトウェア (Epson Scan 2)	16
ソフトウェアやファームウェアを更新するソフトウェア (EPSON Software Updater)	17
ネットワーク上のデバイスを管理するソフトウェア (Epson Device Admin)	17
ドライバパッケージを作成するソフトウェア (EpsonNet SetupManager)	18
オプションと消耗品の紹介	18

クリーニングキットの型番	18
--------------------	----

セットできる原稿とセット方法 19

ADFに原稿をセットする	20
セットできる原稿の基本仕様 (ADF)	20
注意が必要な原稿 (ADF)	20
スキャンできない原稿 (ADF)	21
原稿の仕様とセット方法 (ADF)	22
原稿台に原稿をセットする	32
原稿をセットする	33
厚みのある原稿をセットする	34
複数枚の原稿を一度にセットする	36
一度のスキャンでADFと原稿台を組み合わせ て使う	38

スキャン 41

スキャナーのボタンでスキャンする	42
コンピューターからスキャンする	42
Document Capture Proでスキャンする (Windows)	42
Document Captureでスキャンする (Mac OS)	49
Epson Scan 2でスキャンする	55
ソフトウェアの画質調整機能	60
ジョブを登録する	60
ジョブを作成し、操作パネルに割り当てる (Windows)	60
ジョブを作成、登録する (Mac OS)	60
操作パネルにジョブを割り当てる (Mac OS)	61
e-文書法および電子帳簿保存法に適したス キャン	61

便利な機能 63

ガラス面汚れ検知機能を設定する	64
原稿保護機能を設定する	65

メンテナンス 67

スキャナーの外部をクリーニングする	68
ADFをクリーニングする	68

ADFのクリーニング（定期清掃）の後、スキャン枚数をリセットする	72
原稿台をクリーニングする	73
省電力設定をする	75
使用できる省電力機能	76
スキャナーを輸送する	76
ソフトウェアやファームウェアを更新する	77
スキャナーをインターネットに接続しないでファームウェアをアップデートする	78

困ったときは 79

スキャナー本体のトラブル	80
スキャナーのランプにエラーが表示される	80
クリーニング（定期清掃）を案内するメッセージが表示された	80
スキャナーの電源が入らない	80
スキャナーの電源が切れる	80
スキャンを開始するときのトラブル	81
コンピューターからスキャンできない	81
給紙のトラブル	83
複数枚の原稿が一度に給紙される（重送）	83
詰まった原稿を取り除く	84
紙詰まり・給紙異常・原稿保護が頻繁に発生する	89
原稿保護が正しく動作しない	90
原稿が揃って排紙されない	91
原稿が汚れる	91
連続スキャン中にスキャン速度が極端に遅くなった	91
スキャンに時間がかかる	91
スキャン品質のトラブル	92
原稿台からスキャンするとき、色ムラ、汚れ、点などが現れる	92
ADFでスキャンした画像に線（スジ）が現れる	92
スキャナー内部の汚れの通知が消えない	93
ADFでスキャンした画像に濃淡のムラが出る	93
ADFからスキャンした文字がつぶれる、ぼやける、ガタガタになる	93
ADFでスキャンした画像が伸びる、縮む	93
原稿の裏面が写る	94
スキャンした文字や画像が欠ける・ぼやける	94
モアレ（網目状の陰影）が現れる	95
原稿台で正しい範囲でスキャンできない	95
複数枚の原稿を一度にスキャンできない	96
原稿サイズを自動検知するときに原稿の端がスキャンされない	97
文字が正しく認識されない	97
冊子の綴じ部がゆがむ、ぼやける	98
スキャン品質のトラブルが解決しないときは	98
Document Capture Proのトラブル	98

ソフトウェアをアンインストールまたはインストールする	99
ソフトウェアをアンインストール（削除）する	99
ソフトウェアをインストールする	100

仕様 101

基本仕様	102
外形寸法と質量の仕様	103
電気仕様	104
環境仕様	105
対応OS	105
OSSライセンス	105

規格と規制 106

電源高調波	107
瞬時電圧低下	107
電波障害自主規制	107
著作権	107
複製が禁止されている印刷物	107

サービスとサポートのご案内 108

エプソンサービスパック	109
お問い合わせ前の確認事項	109
保証書について	109
補修用性能部品および消耗品の保有期間	109
保守サービスの受付窓口	110
保守サービスの種類	110
アフターサポート・サービスのご案内	111

マニュアルの見方

マニュアルの種類と内容	5
マークの意味	5
マニュアル記載の前提	5
OS表記の仕方	5
マニュアルのご注意	6
商標	6

マニュアルの種類と内容

マニュアルの最新版は以下から入手できます。

www.epson.jp/support/

- 『セットアップガイド』（紙マニュアル）
スキャナーを使える状態にするまでの作業の説明、および安全に使用するための注意事項を記載しています。
- 本書『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）
スキャナーの使い方全般や、メンテナンス方法、トラブルへの対処方法などを説明しています。

上記のマニュアル以外にも、いろいろなマニュアルやヘルプがソフトウェアに用意されているのでご活用ください。

マークの意味

⚠ 注意 この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が怪我を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

！重要 必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

参考 補足情報や参考情報を記載しています。

関連情報

➡ 関連したページにジャンプします。

マニュアル記載の前提

- ソフトウェアの画面は、Windows 10またはmacOS High Sierraでの表示画面を使用しています。表示内容は機種や状況によって異なります。
- 本書で使われているイラストは一例です。機種によって多少異なりますが操作方法は同じです。

OS表記の仕方

Windows

本書では、以下のOS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 11」「Windows 10」「Windows 8.1」「Windows 8」「Windows 7」「Windows Server 2022」「Windows Server 2019」「Windows Server 2016」「Windows Server 2012 R2」「Windows Server 2012」「Windows Server 2008 R2」「Windows Server 2008」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

- Microsoft® Windows® 11 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 10 operating system日本語版

- Microsoft® Windows® 8.1 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 8 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 7 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2022 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2019 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2016 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2012 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2012 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2008 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2008 operating system日本語版

Mac OS

本書では、「Mac OS X 10.9」以降、「macOS 10.12」以降の総称として「Mac OS」を使用しています。

マニュアルのご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適當に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

©2025 Seiko Epson Corporation

商標

- Microsoft、Windows、Windows Serverは、マイクロソフト グループの企業の商標です。
- Apple、Mac、macOS、OS Xは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- Evernoteは、Evernote Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

製品のご注意

本製品の不具合に起因する付随的損害	8
本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意	8
本製品の使用限定	8
本製品の廃棄	8

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含む。以下同じ。）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償いたしかねます。

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理、保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。

また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。弊社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の使用限定

本製品を航空機、列車、船舶、自動車などの運行に直接関わる装置、防災防犯装置、各種安全装置など機能、精度などにおいて高い信頼性、安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で弊社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性、安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

本製品の廃棄

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

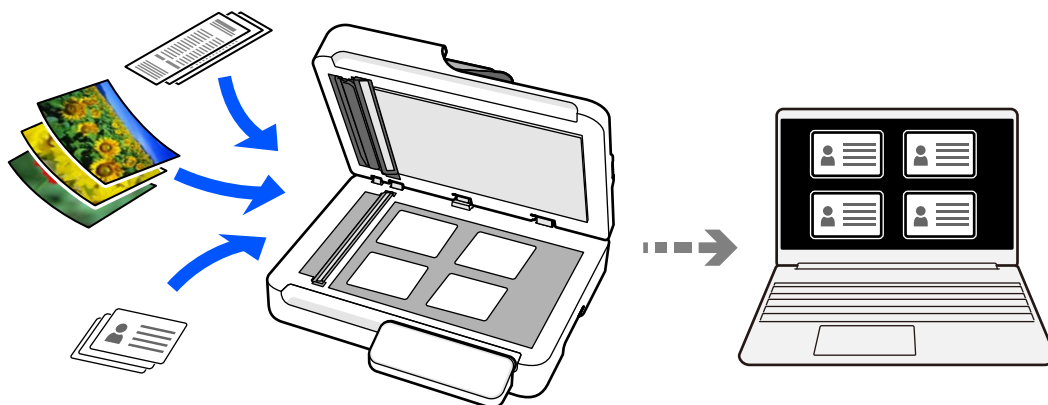
本製品の特長

複数枚の自動切り出し	10
様々な原稿をスキャン可能	10
原稿のダメージを抑える原稿保護機能	11
ADF汚れのお知らせ機能	11

複数枚の自動切り出し

原稿台でスキャンするとき、一枚ずつスキャンしなくても、複数枚を一度にスキャンして別々の画像に自動で切り出して保存できます。

定形サイズの前稿だけでなく、レシートや伝票などの不定形な書類や、色々な大きさの写真にも対応しています。



関連情報

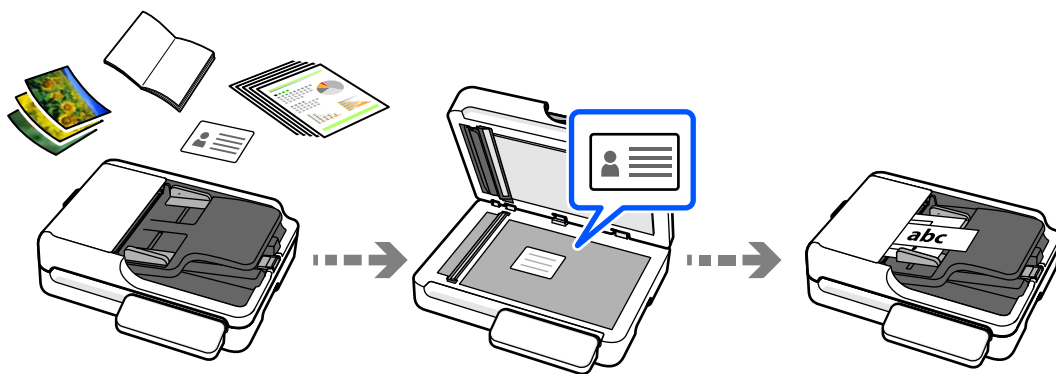
➡ [「複数枚の前稿を一度にセットする」36ページ](#)

様々な原稿をスキャン可能

ADF（オートドキュメントフィーダー）と原稿台の2通りの方法で、様々な原稿をスキャンできます。

- ADF：大量の前稿や長尺紙など
- 原稿台：ADFでスキャンできないデリケートな原稿、写真、IDカード、冊子など

また、ADFと原稿台を組み合わせる連続スキャンが可能です。原稿の自動サイズ検知機能により、原稿に合わせたサイズで1ファイルに保存でき、効率的に原稿に適したスキャン方法を選択できます。

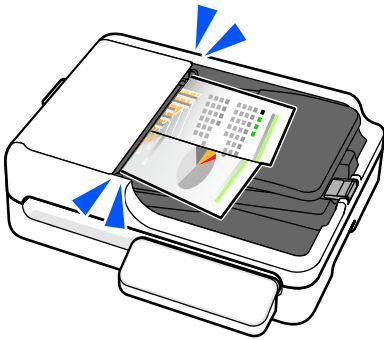


関連情報

- ➡ [「セットできる原稿とセット方法」19ページ](#)
- ➡ [「一度のスキャンでADFと原稿台を組み合わせる」38ページ](#)

原稿のダメージを抑える原稿保護機能

本製品には原稿保護機能が搭載されています。ADFでステープラーで留めたままの原稿をスキャンしてしまったときなど、センサーで異常を感知すると読み込みを停止し、紙詰まりによる原稿の破損を防ぎます。



関連情報

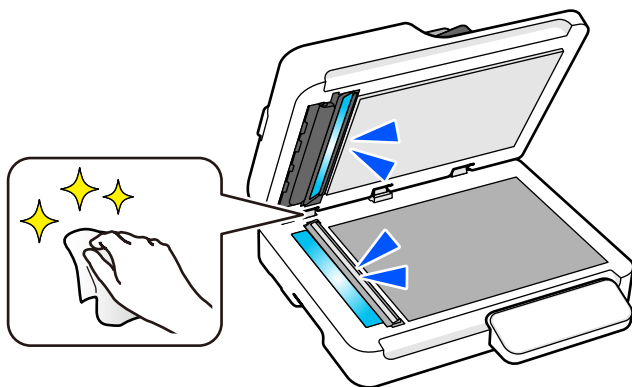
➡ [「原稿保護機能を設定する」 65ページ](#)

ADF汚れのお知らせ機能

ADFのガラス面（読み取りセンサー）に付いた汚れやホコリでスキャンした画像に線（スジ）が出てしまう前に、ガラス面の汚れを自動で検出して、清掃を案内します。

ガラス面を清潔に保つことで、汚れによるスキャンの品質低下を防ぎます。

購入時の設定はオフです。



関連情報

➡ [「ガラス面汚れ検知機能を設定する」 64ページ](#)

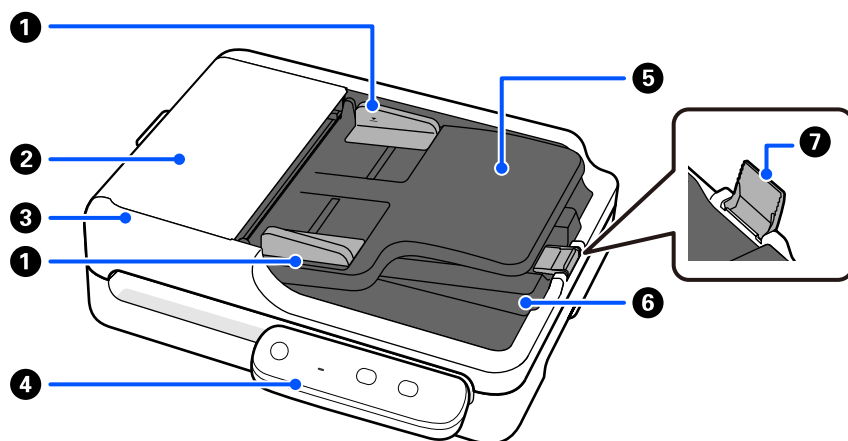
➡ [「ADFをクリーニングする」 68ページ](#)

スキャナーの基本情報

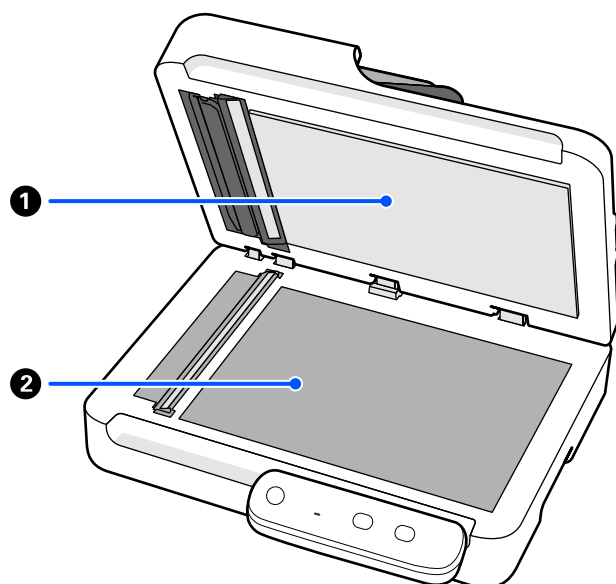
各部の名称と働き	13
操作パネルのボタンとランプ	14
ソフトウェアの紹介	15
オプションと消耗品の紹介	18

各部の名称と働き

前面

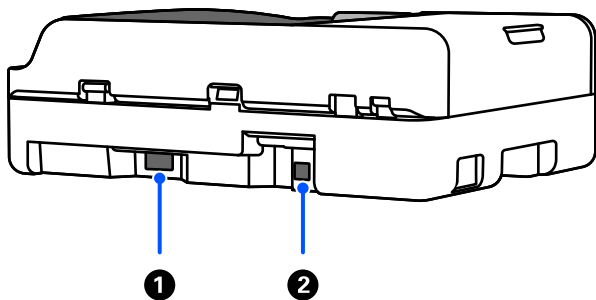


①	原稿ガイド	原稿をまっすぐ給紙するためのガイドです。原稿の両端に合わせてください。
②	ADFカバー	ADFのクリーニング時や、詰まった原稿を取り除くときに開けます。
③	ADF（オートドキュメントフィーダー）	セットした原稿を自動で給紙する装置です。
④	操作パネル	スキャナーの状態を表示したり、スキャナーを操作したりします。
⑤	給紙トレイ	原稿をセットするところです。
⑥	排紙トレイ	排紙された原稿を保持します。
⑦	ストッパー	排紙された原稿が排紙トレイから飛び出さないように受け止めます。



①	原稿カバー	スキャン時に外部の光を遮ります。
②	原稿台	ADFで給紙できない原稿をセットします。

側面・背面



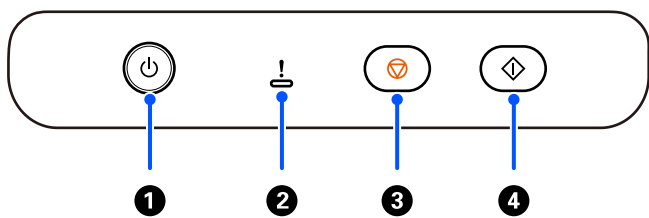
①	電源コネクタ	電源コードを接続します。
②	USBポート	コンピュータと接続するためのUSBケーブルを接続します。

関連情報

➡ [「原稿台をクリーニングする」73ページ](#)

操作パネルのボタンとランプ

ボタンとランプ



①		電源ボタン/ランプ	電源を入れたり切ったりします。 ランプの点滅時は動作中やデータ処理中のため、電源を切らないでください。
②	!	エラーランプ	エラーを表示します。 詳しくは「ランプのエラー表示」をご覧ください。
③		ストップボタン	スキャンを中止します。
④		スタートボタン	スキャンを開始します。

関連情報

➡ 「ランプのエラー表示」 15ページ

ランプのエラー表示

表示	状況	対処方法
 消灯  点滅	ADFで原稿が詰まりました。	ADFカバーを開けて、詰まっている原稿を取り除きます。ADFカバーを閉めると、エラーが解除されます。その後、原稿をセットし直してください。
 消灯  点灯	ADFカバーが開いています。	ADFカバーを閉めてください。
	ファームウェアのアップデート (更新) に失敗したため、リカバリーモードで起動しました。	以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。 1. コンピューターとスキャナーをUSB接続します。 2. エプソンのホームページから最新のファームウェアをダウンロードしてアップデートを開始します。
 高速点滅  高速点滅	致命的なエラーが発生しました。	電源を入れ直してください。それでも解決しないときは、販売店にお問い合わせください。

関連情報

➡ 「詰まった原稿を取り除く」 84ページ

ソフトウェアの紹介

対応ソフトウェアを紹介します。最新のソフトウェアは、エプソンのウェブサイトからインストールできます。

書類をスキャンするソフトウェア (Document Capture Pro / Document Capture)

Document Capture Pro*は、書類や帳票などの原稿を目的に合わせて簡単に効率よく電子化できるソフトウェアです。

スキャン - 保存 - 送信の一連の動作を、「ジョブ」としてソフトウェアに登録できます。事前に、一連の動作をジョブとして登録しておくことで、ジョブを選ぶだけで一連の動作を実行できます。スキャナーの操作パネルのボタンにジョブを割り当てておくことで、ボタンを押すだけでジョブを開始することができます。

機能について、詳しくはエプソンのウェブサイトからご覧いただけます。

- Document Capture Pro (Windows) の使い方は、こちらのURLからマニュアルをご覧ください。
<https://support.epson.net/dcp/>
- Document Capture (Mac OS) の使い方は、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

*Windowsでの名称です。Mac OSでの名称は「Document Capture」です。

Windowsでの起動方法

- Windows 11
スタートボタンをクリックして、[すべてのアプリ] - [Epson Software] - [Document Capture Pro] の順に選択します。
- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[Epson Software] - [Document Capture Pro] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] - [Epson Software] - [Document Capture Pro] の順に選択します。

Mac OSでの起動方法

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Document Capture] の順に選択します。

スキャナーを制御するソフトウェア (Epson Scan 2)

Epson Scan 2 (エプソン スキャン ツー) は、スキャナーを制御するソフトウェア (スキャナードライバー) です。画像のサイズや解像度の設定、画質などを調整してスキャンできます。TWAIN対応のアプリケーションソフトから起動することもできます。

詳しい使い方はEpson Scan 2のヘルプをご覧ください。

Windowsでの起動方法

 **参考** Windows Server OSをお使いの場合、[デスクトップエクスペリエンス] がインストールされていることを確認してください。

- Windows 11/Windows Server 2022
スタートボタンをクリックして、[すべてのアプリ] - [EPSON] - [Epson Scan 2] の順に選択します。
- Windows 10/Windows Server 2016/Windows Server 2019
スタートボタンをクリックして、[EPSON] - [Epson Scan 2] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2] の順に選択します。

Mac OSでの起動方法

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Scan 2] の順に選択します。

ソフトウェアやファームウェアを更新するソフトウェア (EPSON Software Updater)

EPSON Software Updaterはインターネット上で、新しいソフトウェアをインストールしたり、ファームウェアやマニュアルを更新したりするソフトウェアです。定期的に更新情報を確認したい場合は、EPSON Software Updaterの自動更新設定で、更新を確認する間隔を設定することができます。

 **参考** Windows Serverには対応していません。

Windowsでの起動方法

- Windows 11
スタートボタンをクリックして、[すべてのアプリ] - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。
- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] - [Epson Software] - [Epson Software Updater] の順に選択します。

Mac OSでの起動方法

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。

ネットワーク上のデバイスを管理するソフトウェア (Epson Device Admin)

Epson Device Adminは、ネットワーク上のデバイスの管理を行う多機能なアプリケーションソフトです。以下のような機能があります。

- セグメントを越えて1台から2000台のプリンターやスキャナーの監視、管理
- 消耗品やステータスの詳細なレポート機能
- ファームアップデート機能
- デバイスのネットワークへの導入
- 複数デバイスへの同じ設定値の適用

機能について、詳しくはエプソンのウェブサイトからご覧いただけます。

Epson Device Adminはエプソンのウェブサイトからダウンロードしてください。

Epson Device Adminの使い方について、詳しくはソフトウェアのヘルプおよびマニュアルをご覧ください。

ドライバーパッケージを作成するソフトウェア (EpsonNet SetupManager)

EpsonNet SetupManagerはスキャナードライバーなどを一括してインストールするためのパッケージを作成するソフトウェアです。このソフトウェアを使って、管理者は1つのソフトウェアパッケージを作成し、グループ中に配布することができます。

詳細はエプソンのウェブサイトをご覧ください。

www.epson.jp/support/

オプションと消耗品の紹介

クリーニングキットの型番

ADFの内部をクリーニングするときに使用します。クリーナーとクリーニングクロスのセットです。

品名	型番
クリーニングキット	DSCLKIT1

関連情報

➡ [「ADFをクリーニングする」 68ページ](#)

セットできる原稿とセット方法

ADFに原稿をセットする	20
原稿台に原稿をセットする	32
一度のスキャンでADFと原稿台を組み合わせて使う	38

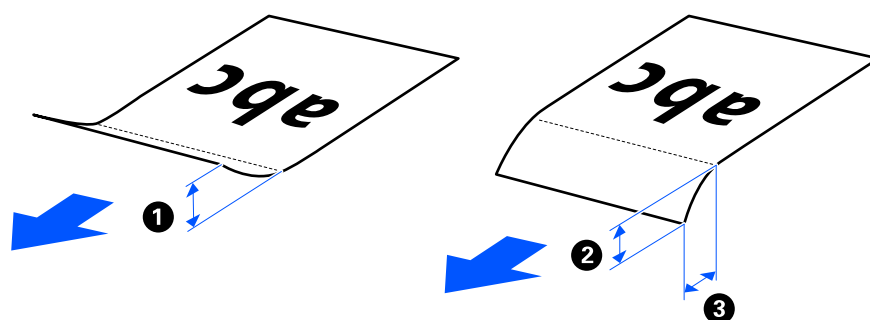
ADFに原稿をセットする

セットできる原稿の基本仕様（ADF）

- 普通紙
- 上質紙
- 再生紙
- 感熱紙

セットできるサイズは原稿の種類とスキャン解像度、スキャンする方法によって変わります。

- 参考**
- 原稿の先端は平らである必要があります。
 - 原稿の先端のカールは以下の条件を満たしていることを確認してください。
 - ①は5 mm以下であること。
 - ②は3 mm以下であること。
 - ③は、①または②が1 mm以下の場合、②以上であること。①または②が1 mmより大きい場合、②の10倍以上であること。



- ADFにセットできる原稿であっても、紙の特性や品質などによってはADFから給紙できないことがあります。また、スキャン品質に影響を及ぼすこともあります。それらの原稿は原稿台からスキャンしてください。

関連情報

- ➔ [「定形サイズの前稿」 22ページ](#)
- ➔ [「長尺紙」 25ページ](#)
- ➔ [「用紙の種類やサイズの異なる原稿」 29ページ](#)

注意が必要な原稿（ADF）

以下の原稿は、ADFからはうまくスキャンできないことがあります。スキャンできないときは、原稿台からスキャンしてください。

- 表面に凹凸のある原稿
- しわや折り目のある原稿
- ミシン目のある原稿

- ラベルやシールが貼られた原稿
- ノーカーボン紙
- カールした原稿
- コート紙

！重要 ノーカーボン紙にはスキャナー内部のローラーの性能を損なうような化学物質が含まれています。ノーカーボン紙をスキャンするときは、ADFを定期的にクリーニングしてください。

- 参考**
- しわのある原稿は、しわを伸ばしてからスキャンすることをお勧めします。
 - 破れやすい、またはしわの寄りやすい紙質の原稿は、原稿台からスキャンしてください。
 - ラベルやシールはしっかり貼り付けられていて、のりがはみ出ていないことを確認してください。ラベルやシールがはがれそうな状態の原稿をスキャンするときは、原稿台からスキャンしてください。
 - カールした原稿は、カールを伸ばして平らにしてからスキャンしてください。

関連情報

➔ [「原稿台に原稿をセットする」32ページ](#)

スキャンできない原稿（ADF）

原稿およびスキャナーの破損を防ぐため、以下の原稿はADFでスキャンしないでください。これらの原稿は原稿台からスキャンしてください。

- 写真
- 綴じられた原稿（製本物）
- クリアファイル、布、金属箔など、紙でない原稿
- のりが付いた原稿
- ひどいしわのある原稿やカールした原稿
- OHPシートなどの透明な原稿
- 裏カーボンのある原稿
- インクが乾いていない原稿
- 付箋紙が貼られた原稿
- ステープラーの針やクリップなどが付いた原稿

- 参考**
- 貴重な作品、重要な書類など、傷つけたり汚したりしてはいけない原稿は、ADFにセットしないでください。原稿にしわができたり、原稿が破損したりすることがあります。そのような原稿は原稿台からスキャンしてください。
 - 写真、裂け目やひどいしわがある原稿、またはひどくカールしている原稿も、原稿台からスキャンしてください。

関連情報

➔ [「原稿台に原稿をセットする」32ページ](#)

原稿の仕様とセット方法（ADF）

正しくセットされていないと、原稿が検知できません。

定形サイズ of 原稿

セットできる定形サイズの原稿

ADFからスキャンができる定形サイズの原稿は以下の通りです。

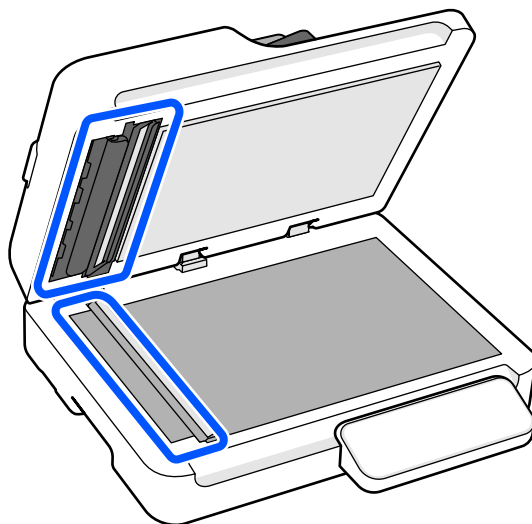
規格	サイズ	厚さ（坪量）	用紙種類	セット可能な総厚、枚数
リーガル	215.9×355.6 mm	50～120 g/m ²	普通紙 上質紙 再生紙	総厚：6.6 mmまで （80 g/m ² ：60枚） 枚数は紙種や厚さによって異なります。
レター	215.9×279.4 mm			
A4	210×297 mm			
B5	182×257 mm			
A5	148×210 mm			
A6	105×148 mm			

参考 定型サイズに適合する用紙サイズが無いときは、任意の用紙サイズをユーザー定義サイズとして設定できます。
 セット可能な総厚は、定型サイズの用紙と同じく最大6.6 mmまでです。
[「Epson Scan 2にユーザー定義サイズを登録する」58ページ](#)

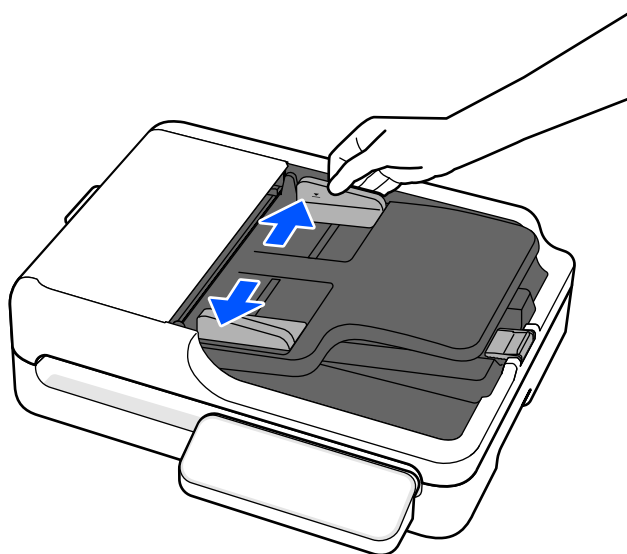
定形サイズ of 原稿をセットする

参考 スキャンする前に以下を確認します。

- 原稿台に原稿がないことを確認します。
- 以下の図で示した部分にゴミや汚れがないことを確認します。

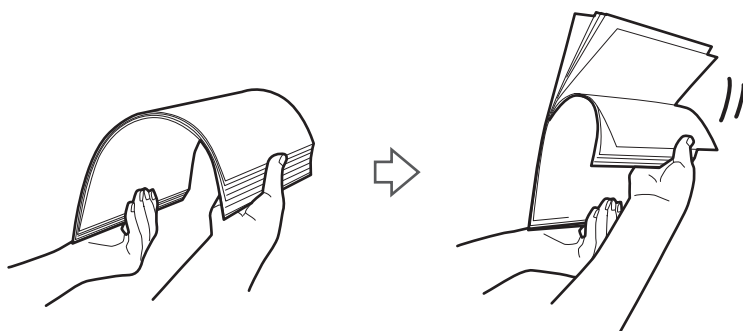


1. 給紙トレイの原稿ガイドを広げます。

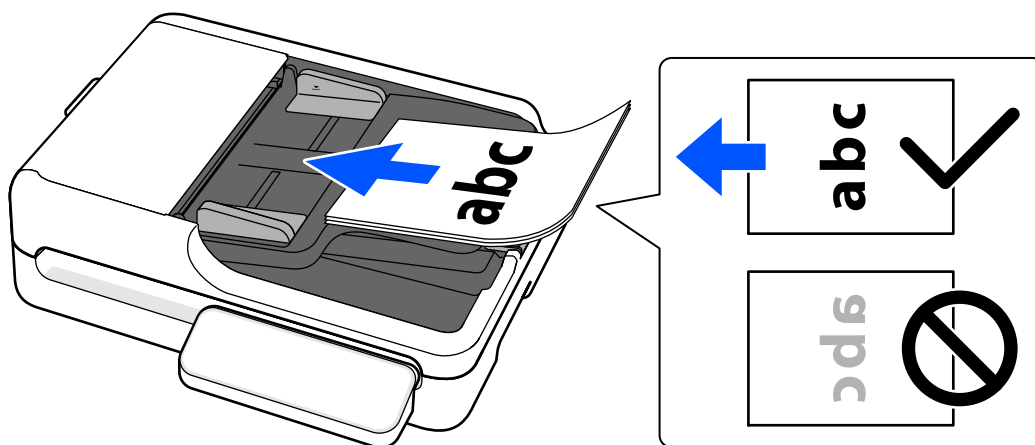


2. 原稿をさばきます。

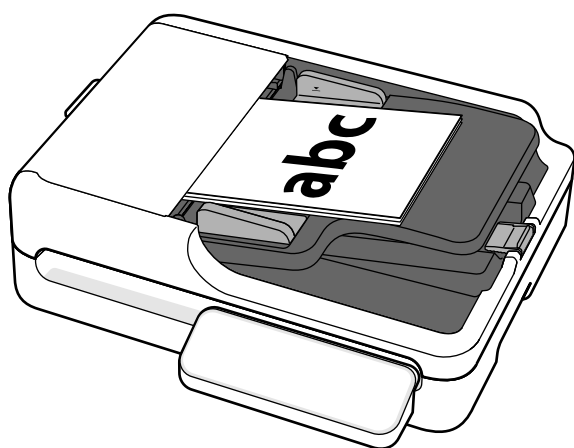
原稿の両端を持って数回さばいてから、先端を平らな面でたたいて揃えます。



3. 原稿のスキャンする面を上にして、先端をADFに向けてセットします。



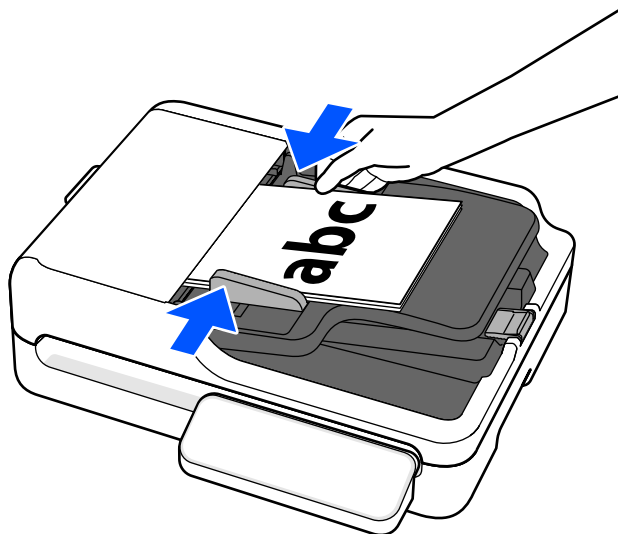
ADFに突き当たるまで挿入してください。



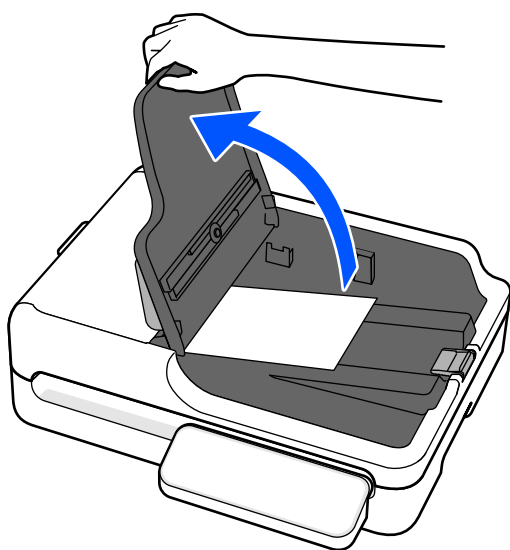
参考 ルーズリーフ用紙などのパンチ穴のある原稿をセットするときは、以下をご確認ください。

- 原稿幅の中心から左右15 mmの範囲 (30 mm幅) に穴がないこと
- パンチ穴の周りにバリや反りがないこと

4. 原稿ガイドを、原稿に隙間なく合わせます。隙間があると原稿が斜めに給紙されることがあります。



参考 小さい原稿をスキャンしたりストッパーを起こしてスキャンしたときは、給紙トレイを上げてスキャンした原稿を取り出してください。



長尺紙

セットできる長尺紙

ADFにセットできる長尺紙（垂れ幕や横断幕などの帯状の原稿）は以下の通りです。

- 参考**
- 長尺紙とは、393.8 mm以上の原稿を指します。
 - 長尺紙をスキャンするときはスキャン速度が遅くなります。

サイズ	厚さ（坪量）	用紙種類	セット可能枚数
幅：105.0～215.9 mm 最大長：3,048.0 mm*	50～120 g/m ²	普通紙 上質紙 再生紙	1枚

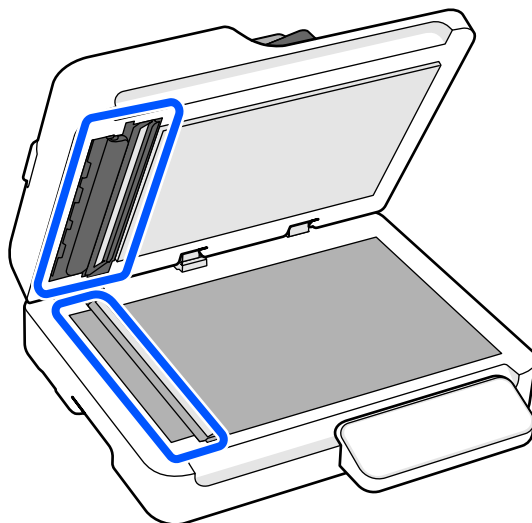
* スキャン解像度別の最大長は以下の通りです。

- 50～300 dpi：3,048.0 mm
- 301～600 dpi：762.0 mm

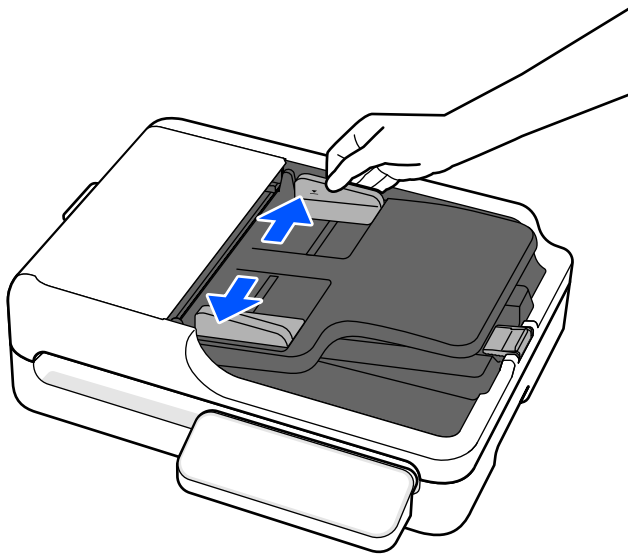
長尺紙をセットする

参考 スキャンする前に以下を確認します。

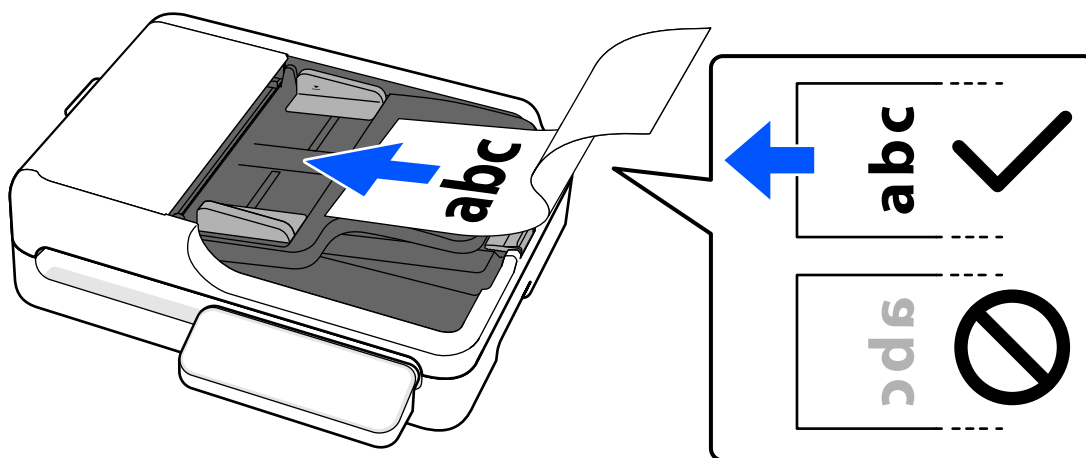
- 原稿台に原稿がないことを確認します。
- 以下の図で示した部分にゴミや汚れがないことを確認します。



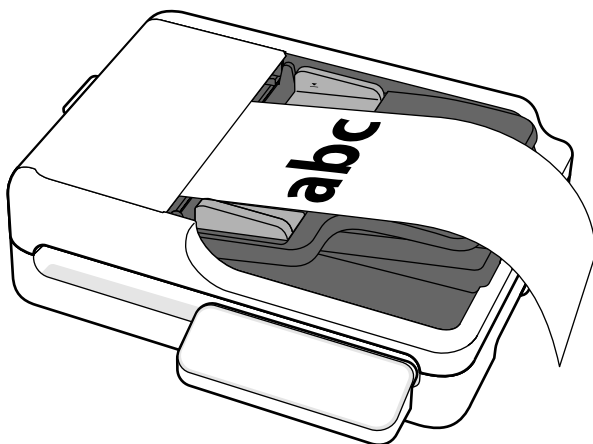
1. 給紙トレイの原稿ガイドを広げます。



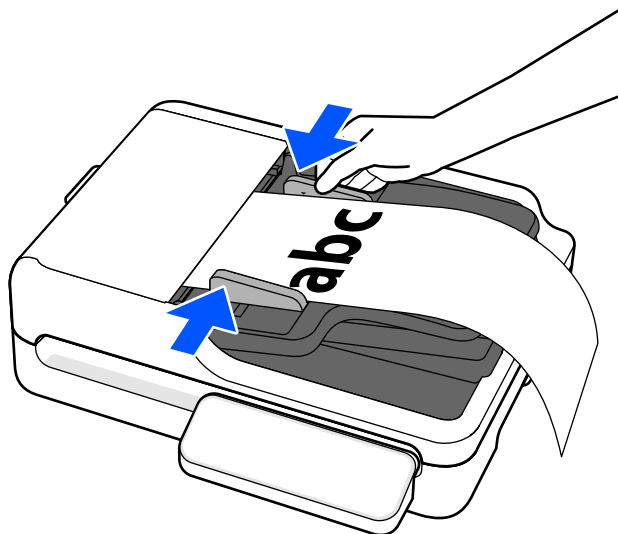
2. 原稿のスキャンする面を上にして、先端をADFに向けてまっすぐにセットします。



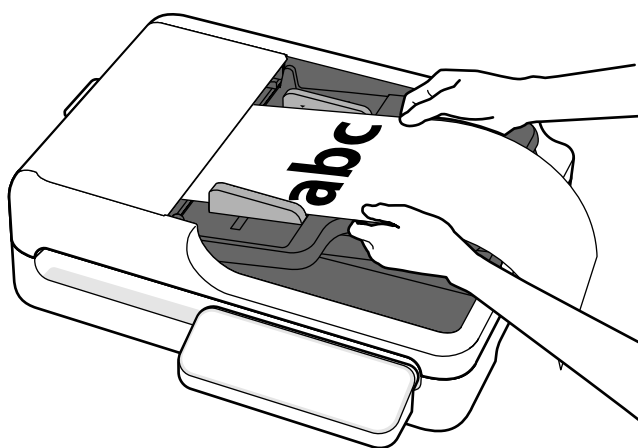
ADFに突き当たるまで挿入してください。



3. 原稿ガイドを、原稿に隙間なく合わせます。隙間があると原稿が斜めに給紙されることがあります。



参考 長尺紙のスキャン時は、長尺紙がADFから抜け落ちたり、排紙トレイにたまって詰まったり落下したりしないように、両端を手で支えてください。



スキャンするときは、原稿の長さに応じて「原稿サイズ」を設定してください。

- Document Capture Pro/Document Captureをお使いのとき：スキャン設定の画面で「詳細設定」ボタンを押して、Epson Scan 2の画面を開きます。「基本設定」で、「原稿サイズ」を「自動検知（長尺）」または「ユーザー定義サイズ」に設定します。
- Epson Scan 2をお使いのとき：「基本設定」で、「原稿サイズ」を「自動検知（長尺）」または「ユーザー定義サイズ」に設定します。

[「Epson Scan 2にユーザー定義サイズを登録する」58ページ](#)

用紙の種類やサイズの異なる原稿

用紙の種類やサイズの異なる原稿をセットする

サイズの異なる原稿（105.0×148.0 mm～A4またはレターサイズまで）を、一度に総厚6.6 mmまでセットしてスキャンできます。用紙の種類や厚さが異なる原稿もまとめてセットできます。

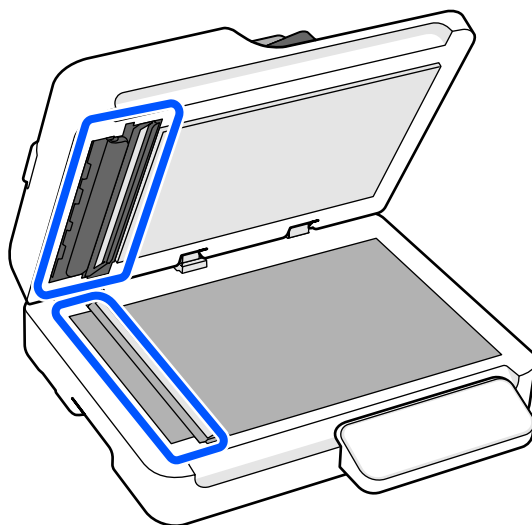
！重要

- サイズの異なる原稿を一度にセットしてスキャンするときは、全ての原稿が原稿ガイドでサポートされるわけではないため、傾いて給紙されることがあります。
 - 以下の例のように、種類の異なる原稿や、サイズに大きな差がある原稿をセットしてスキャンするときは、原稿が詰まったり傾いて給紙されたりすることがあります。
 - ・薄い紙と厚い紙の組み合わせ
 - ・A4サイズの紙と小さいサイズの紙の組み合わせ
 - ・折り目やしわがある紙との組み合わせ
- 原稿が傾いて給紙されたときはスキャン画像を確認してください。画像が傾いていた場合は、セット枚数を減らしてスキャンし直してください。

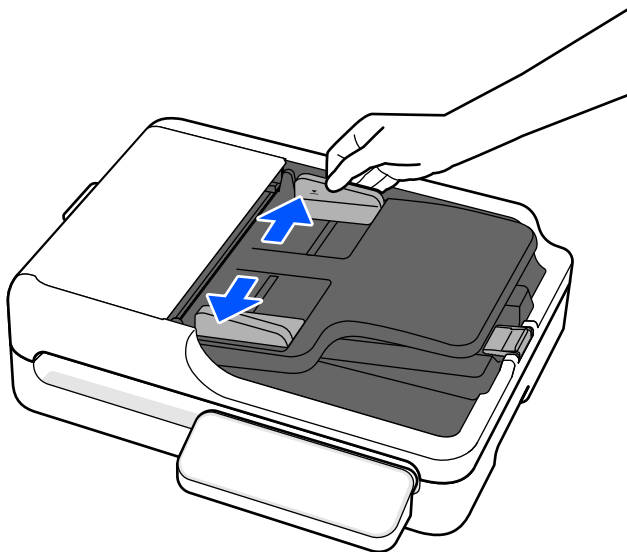
参考

スキャンする前に以下を確認します。

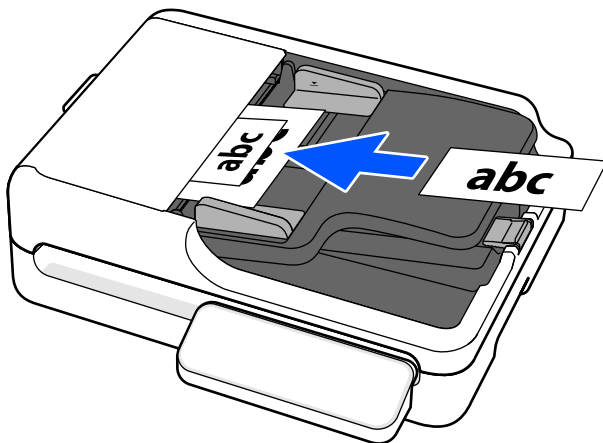
- 原稿台に原稿がないことを確認します。
- 以下の図で示した部分にゴミや汚れがないことを確認します。



1. 給紙トレイの原稿ガイドを広げます。



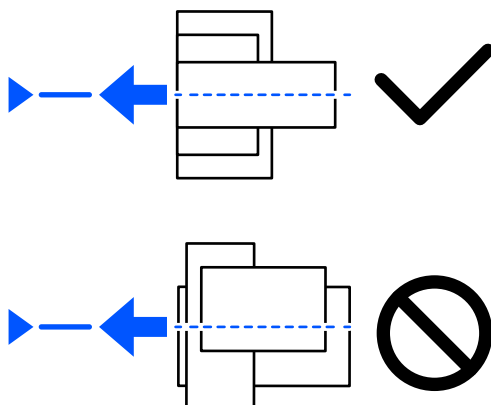
2. 原稿のスキャンする面を上にして、幅の広い原稿から順に重ねて、給紙トレイの中央にセットします。



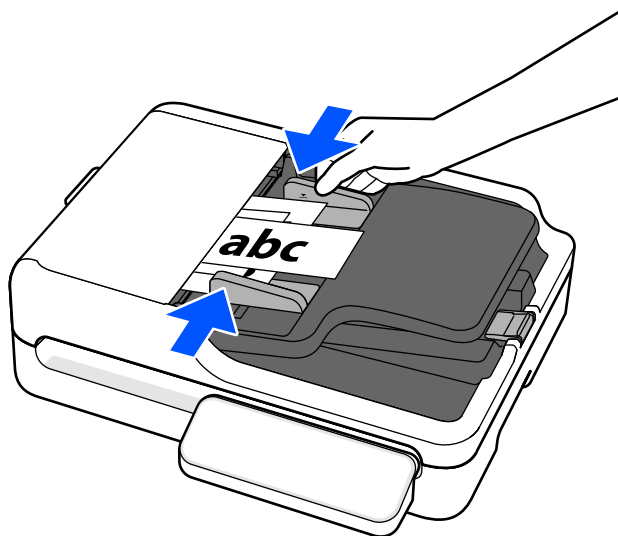
！重要 サイズの異なる原稿をセットするときは、以下の点にご注意ください。

- 原稿の先端を確実にそろえて、ADFに突き当たるまで挿入してください。
- 各原稿を給紙トレイの中心にセットしてください。
- 原稿をまっすぐセットしてください。

原稿が正しくセットされていないと、斜めに給紙されたり、詰まったりすることがあります。



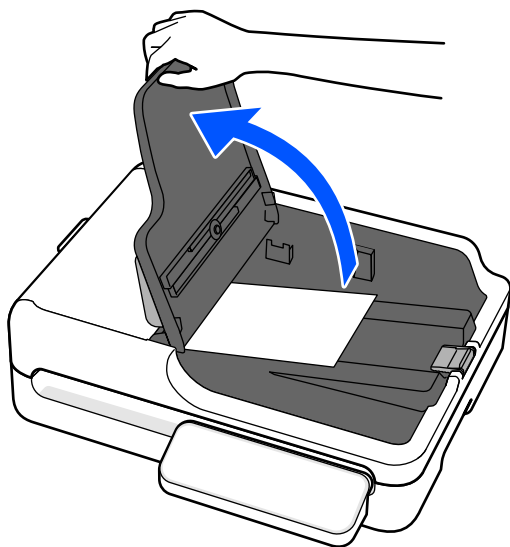
3. 原稿ガイドを最も幅の広い原稿に合わせます。



スキャンするときは、スキャン設定で「原稿サイズ」を「自動検知」に設定してください。

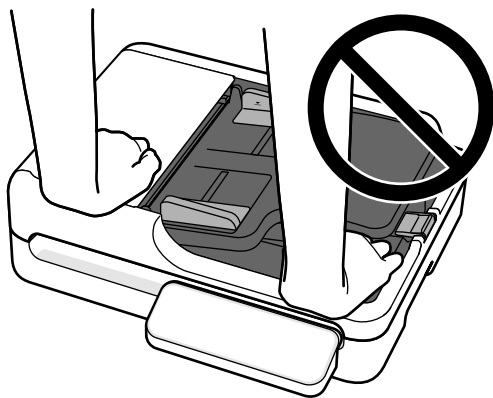
- Document Capture Pro/Document Captureをお使いのとき：スキャン設定の画面で「原稿サイズ」を「自動検知」に設定します。
- Epson Scan 2をお使いのとき：「基本設定」で、「原稿サイズ」を「自動検知」に設定します。

- 参考** 小さい原稿をスキャンしたりストッパーを起こしてスキャンしたときは、給紙トレイを上げてスキャンした原稿を取り出してください。



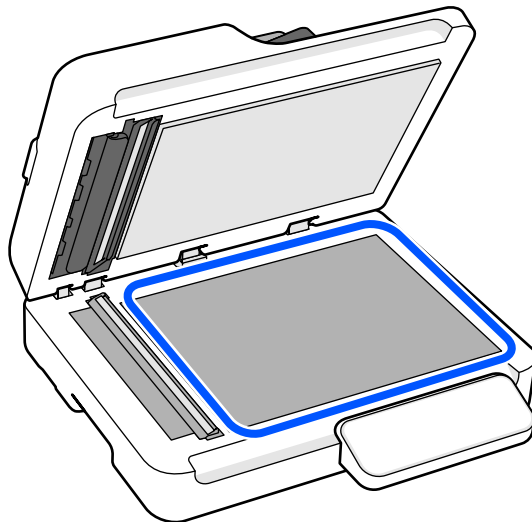
原稿台に原稿をセットする

- 重要** 原稿台に重い物を置いたり、原稿台を強く押したりしないでください。スキャナーが破損するおそれがあります。



- 原稿カバーを70度より大きい角度に開けないでください。ヒンジ（ちょうつがい）が破損するおそれがあります。
- スキャンが終了したら原稿を取り出してください。長時間セットしたままにすると、原稿台に貼り付くことがあります。

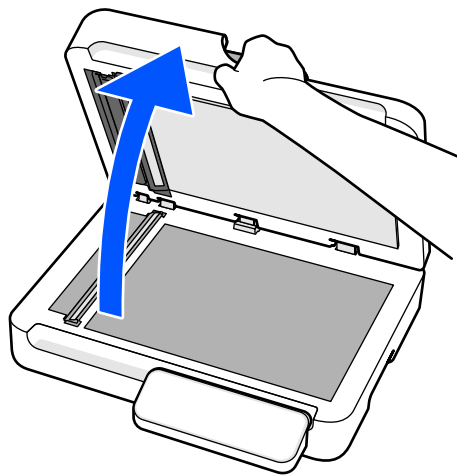
- 参考**
- 原稿台は汚れやゴミの無い状態にしておいてください。



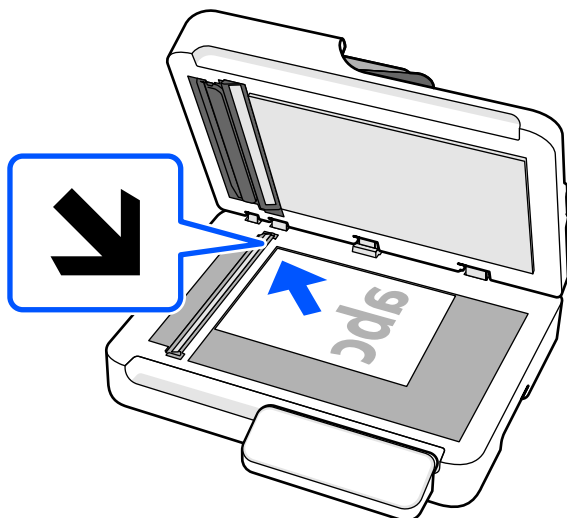
- ADFと原稿台の両方に原稿がセットされているときは、ADFのスキャンが優先されます。
Document Capture Pro/Document CaptureまたはEpson Scan 2で、[取り込み装置] が [自動検知] に設定されているときに適用されます。

原稿をセットする

1. 原稿カバーを開けます。



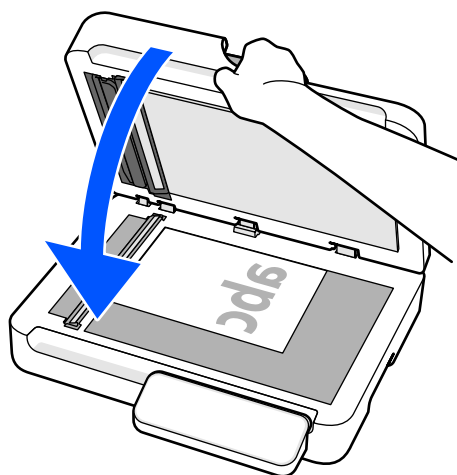
2. 読み取る面を下にして、原稿台の角（原点マーク側）に合わせて原稿を置きます。



参考

- スキャンできる最大の原稿サイズは215.9×297.1 mmです。
- 原稿台の端には上下左右に読み取れない範囲があります。
 - 上端：1.5 mm
 - 左端：1.5 mm
 - 右端：8 mm
 - 下端：15 mm

3. 原稿を動かさないように、原稿カバーを静かに閉めます。



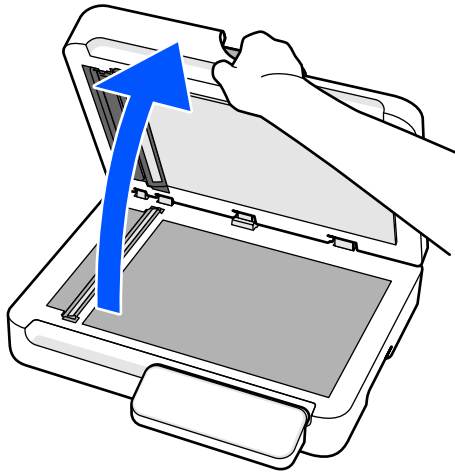
厚みのある原稿をセットする

原稿台には厚さ30 mmまでの原稿をセットできます。

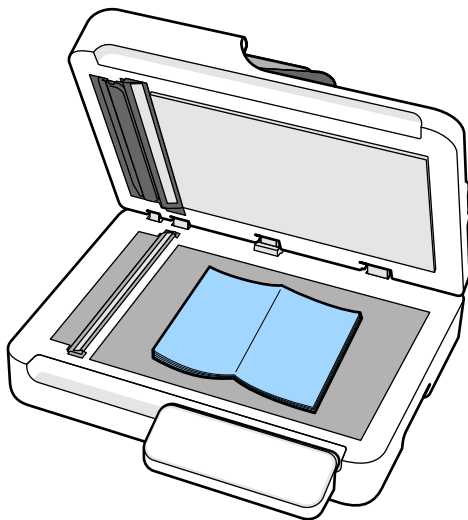
参考

本などの厚みのある原稿を読み取るときは、原稿台に照明などの光が直接入らないようにしてください。スキャンした画像にノイズが入ったり、原稿サイズの自動検知に失敗することがあります。

1. 原稿カバーを開けます。



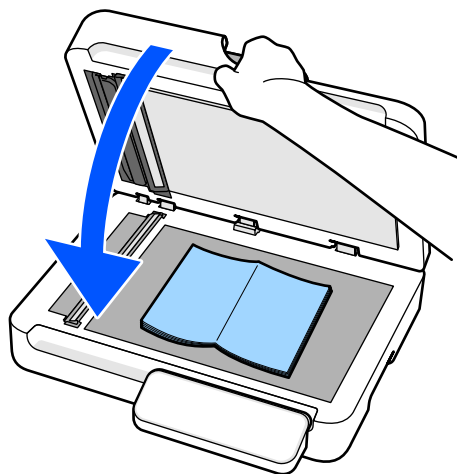
2. 読み取る面を下にして、原稿台の中央に原稿を置きます。



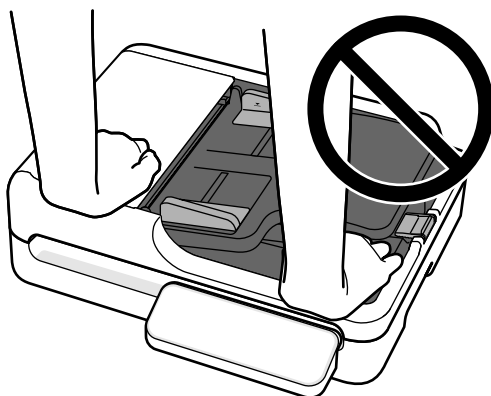
参考

- スキャンできる最大の原稿サイズは215.9×297.1 mmです。
- 原稿台の端には上下左右に読み取れない範囲があります。
 - 上端：1.5 mm
 - 左端：1.5 mm
 - 右端：8 mm
 - 下端：15 mm

3. 原稿を動かさないように、原稿カバーを静かに閉めます。



！重要 原稿台を強く押さないでください。スキャナーが破損するおそれがあります。

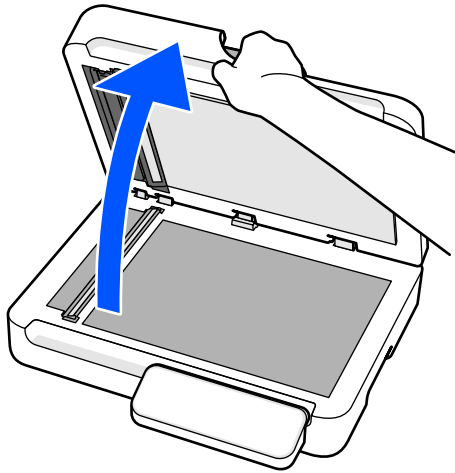


複数枚の原稿を一度にセットする

原稿台でスキャンするとき、一枚ずつスキャンしなくても、複数枚を一度にスキャンして別々の画像に自動で切り出して保存できます。定形サイズの前稿だけでなく、レシートや伝票などの不定形な書類や、色々な大きさの写真にも対応しています。

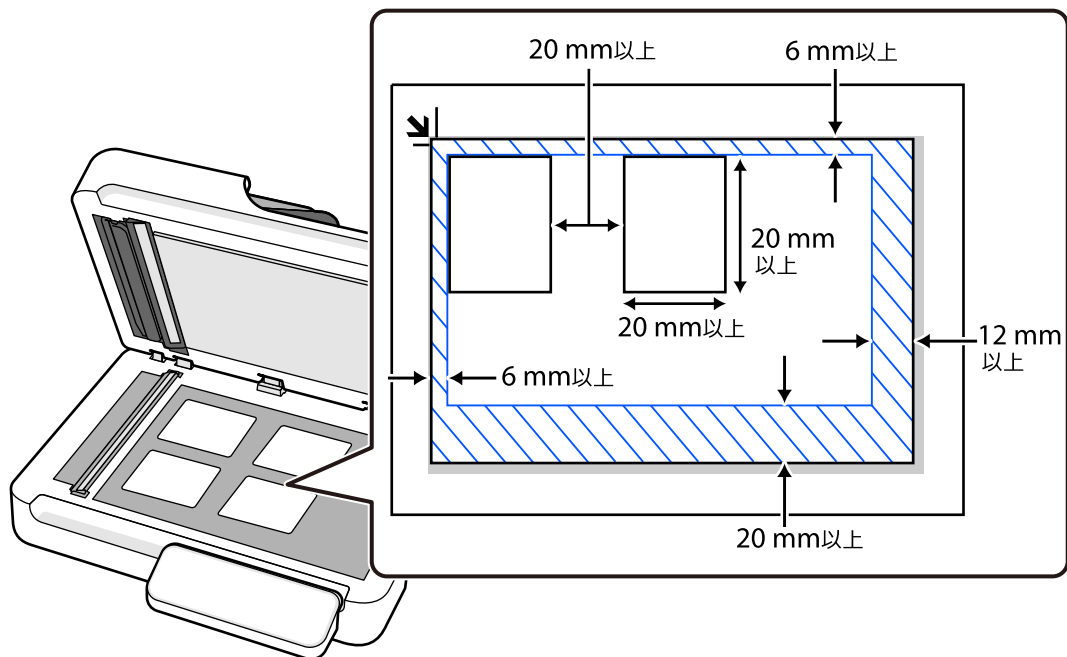
参考 厚みのある原稿を読み取るときは、原稿台に照明などの光が直接入らないようにしてください。自動での画像の切り出しに失敗することがあります。

1. 原稿カバーを開けます。

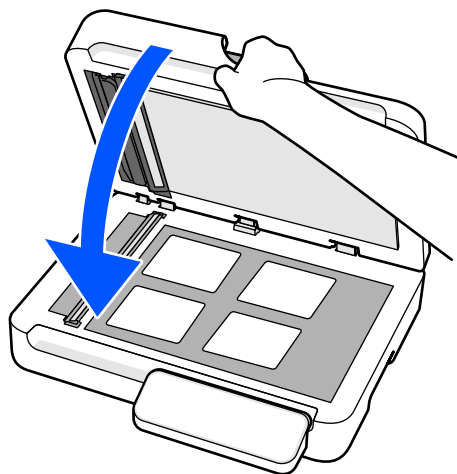


2. 読み取る面を下にして、それぞれの原稿をセットします。以下の条件に合うようにセットしてください。

- それぞれの原稿を、原稿台の端から離す
 - 上端：6 mm
 - 左端：6 mm
 - 右端：12 mm
 - 下端：20 mm
- 原稿と原稿の間を20 mm以上離す
- 原稿サイズは20×20 mm以上



3. 原稿を動かさないように、原稿カバーを静かに閉めます。



スキャンするときは、スキャン設定で「原稿サイズ」を「自動検知」に設定してください。

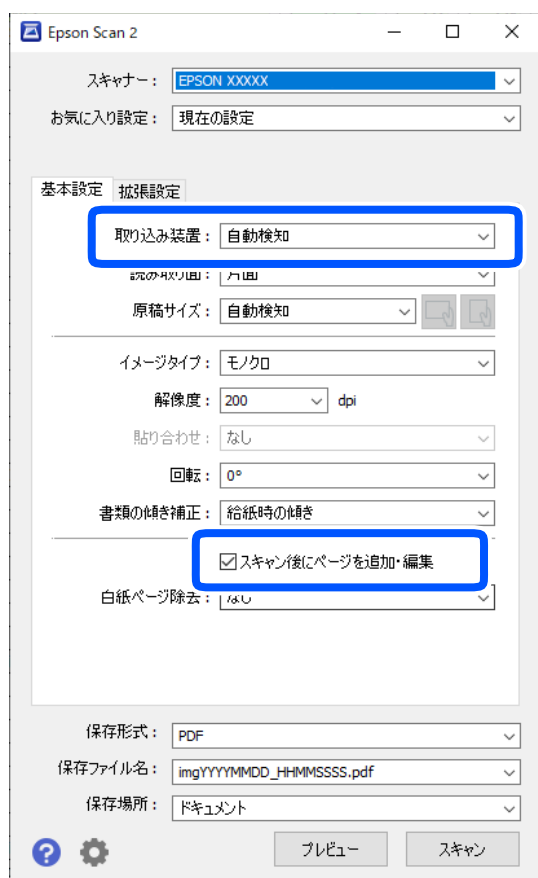
- Document Capture Pro/Document Captureをお使いのとき：スキャン設定の画面で「原稿サイズ」を「自動検知」に設定します。
- Epson Scan 2をお使いのとき：「基本設定」で、「原稿サイズ」を「自動検知」に設定します。プレビューしたときはスキャンできる領域全体が表示されます。「スキャン後にページを追加・編集」にチェックを入れてスキャンし、編集画面でスキャンした画像を確認してから保存することをお勧めします。

一度のスキャンでADFと原稿台を組み合わせる

一度のスキャンでADFと原稿台の両方からスキャンするときは、一度スキャンが完了したあと、別の取込装置から追加の原稿としてスキャンします。

Epson Scan 2をお使いの場合

「取り込み装置」で「自動検知」を選択し、「スキャン後にページを追加・編集」にチェックを入れてスキャンします。



スキャンが完了すると「ページ追加」画面が表示されます。次の原稿をセットし「追加」をクリックしてスキャンします。

参考 ADFと原稿台の両方に原稿がセットされているときは、ADFのスキャンが優先されます。

Document Capture Proをお使いの場合

スキャンが完了して「スキャン結果の編集」画面が表示されたら、次の原稿をセットし「+追加」ボタンをクリックします。



スキャン設定画面で「取込装置」を選択し、「OK」をクリックしてスキャンします。

- 参考**
- ジョブスキャン時に「スキャン結果の編集」画面が表示されないときは、ジョブ設定の保存設定画面で「保存前にページの編集画面を表示する」のチェックを入れてください。
 - 「スキャン結果の編集」画面をスキップすることもできます。スキャン設定画面の「取込装置」で「自動検知」を選択し、「スキャン終了後に継続確認を表示する」にチェックを入れてスキャンします。
 - 「自動検知」を選択し、ADFと原稿台の両方に原稿がセットされているときは、ADFのスキャンが優先されます。

スキャン

スキャナーのボタンでスキャンする	42
コンピューターからスキャンする	42
ジョブを登録する	60
e-文書法および電子帳簿保存法に適合したスキャン	61

スキャナーのボタンでスキャンする

スキャナーのボタンでスキャンを開始できます。

- 参考**
- Epson Scan 2がコンピューターにインストールされ、スキャナーが正しく接続されている必要があります。
 - Document Capture Pro (Windows) またはDocument Capture (Mac OS) がコンピューターにインストールされている場合、スキャナーのボタンに割り当てられたジョブを実行することができます。

1. 原稿をセットします。

2.  ボタンを押します。

- 参考** ボタンへの割り当てについて詳しくは、Document Capture Pro (Windows) またはDocument Capture (Mac OS) ヘルプをご覧ください。

関連情報

➡ [「ジョブを登録する」60ページ](#)

コンピューターからスキャンする

Document Capture Proでスキャンする (Windows)

Document Capture Pro (ドキュメント キャプチャー プロ) は、書類や帳票などの原稿を目的に合わせて簡単に効率よく電子化して整理できるソフトウェアです。

Document Capture Proには以下の機能があります。

- スキャンして、保存するという一連の作業を「ジョブ」として管理、実行できます
- スキャンした画像をさまざまな形式 (PDF/BMP/JPEG/JPEG2000/TIFF/Multi-TIFF/PNG/DOCX/XLSX/PPTX) で保存するよう「ジョブ」を設定できます
- 仕切り紙を原稿の間に挟んだり、原稿のバーコード情報を利用したりして、自動で仕分け処理ができます
- スキャン時の情報、またはスキャンした内容について必要な項目を、インデックスデータとして出力できます
- 複数の転送先を設定できます
- ジョブを作成せずに簡単な操作でスキャンを実行できます

これらの機能を活用することにより、大量の文書の読み取りや、ネットワークでの利用など、紙文書の電子化業務をより効率化できます。

- 参考**
- 詳しいDocument Capture Proの使い方は、こちらのURLからご覧ください。
<https://support.epson.net/dcp/>
 - Document Capture ProはWindows Serverには対応していません。

ジョブスキャンとは

事前に、よく使う一連の動作をジョブとして登録しておくことで、ジョブを選ぶだけで一連の動作を実行できます。ジョブをスキャナーのボタンに割り当てれば、操作パネルからジョブを実行することもできます。

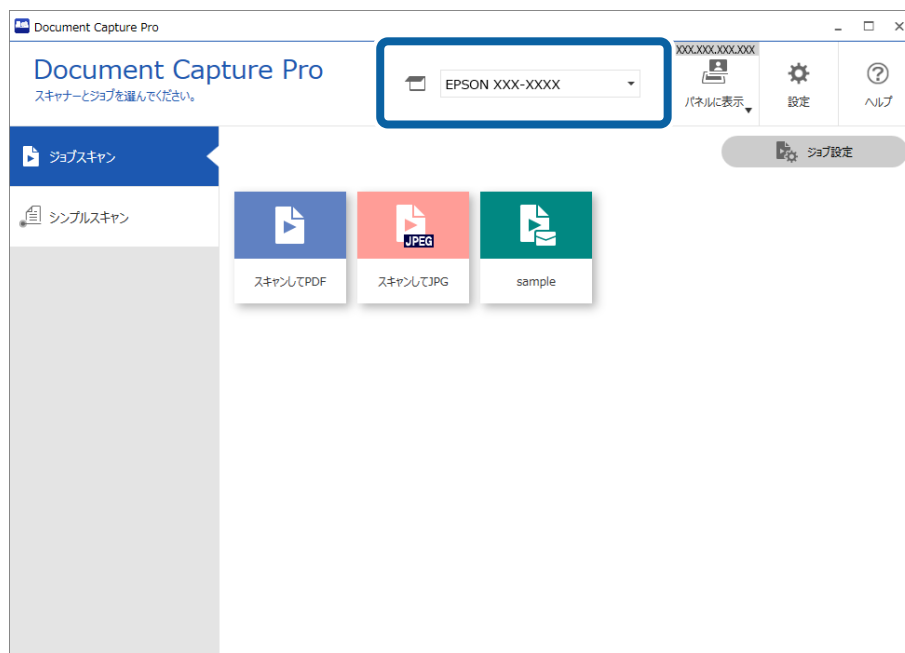
関連情報

➡ [「ジョブを登録する」60ページ](#)

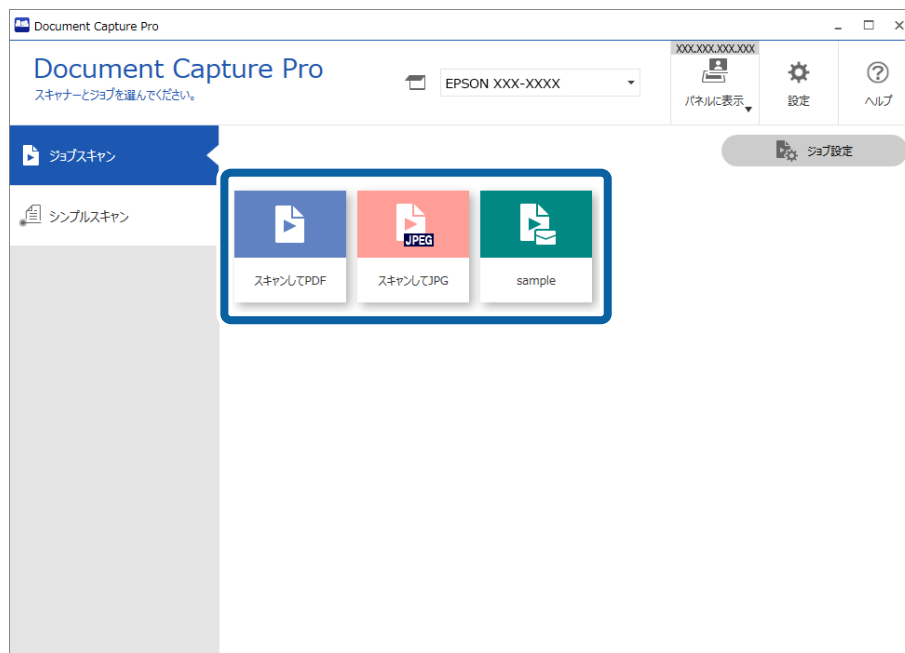
ジョブスキャンを実行する

ここでは既存のジョブを使ってスキャンする流れを説明します。

1. Document Capture Proのトップ画面で、使用するスキャナーを選択します。起動時は、前回使用したスキャナーに自動で接続します。



2. 「ジョブスキャン」タブをクリックして、実行したいジョブのアイコンをクリックします。



選択したジョブが実行されます。

スキャン設定で「スキャン中にプレビューを表示する」にチェックが入っているジョブの実行時は、スキャン中にプレビュー画面が表示されます。

3. 保存設定のファイル名設定や仕分け機能、ユーザー定義インデックスに以下の要素が入っているジョブを実行し、スキャンしたページ内にその要素が含まれているときは、画像上にマーキーで検出領域が表示されます。必要に応じて、認識結果を手動で修正したり、領域を変更したりして再度認識します。
- OCR
 - バーコード
 - 帳票
 - パスポートのMRZ

- 旅行証書のMRZ



4. 保存設定で、【保存前にページの編集画面を表示する】にチェックが入っているジョブでは、スキャン終了後に【スキャン結果の編集】画面でスキャン結果を確認し、必要に応じて編集をします。

【スキャン結果の編集】画面では以下の確認と編集ができます。

- 仕分け結果
- スキャン画像
- インデックスデータ



5. 「完了」をクリックしてジョブスキャンの実行を終了します。



シンプルスキャンとは

ジョブを作成せずにスキャンできます。スキャン後に結果を確認し、保存または転送先を指定します。シンプルスキャン設定をスキャナーのボタンに割り当てれば、操作パネルからシンプルスキャンを実行することもできます。

シンプルスキャンを実行する

ここではジョブを使わずにスキャンする流れを説明します。

1. Document Capture Proのトップ画面で、使用するスキャナーを選択します。起動時は、前回使用したスキャナーに自動で接続します。



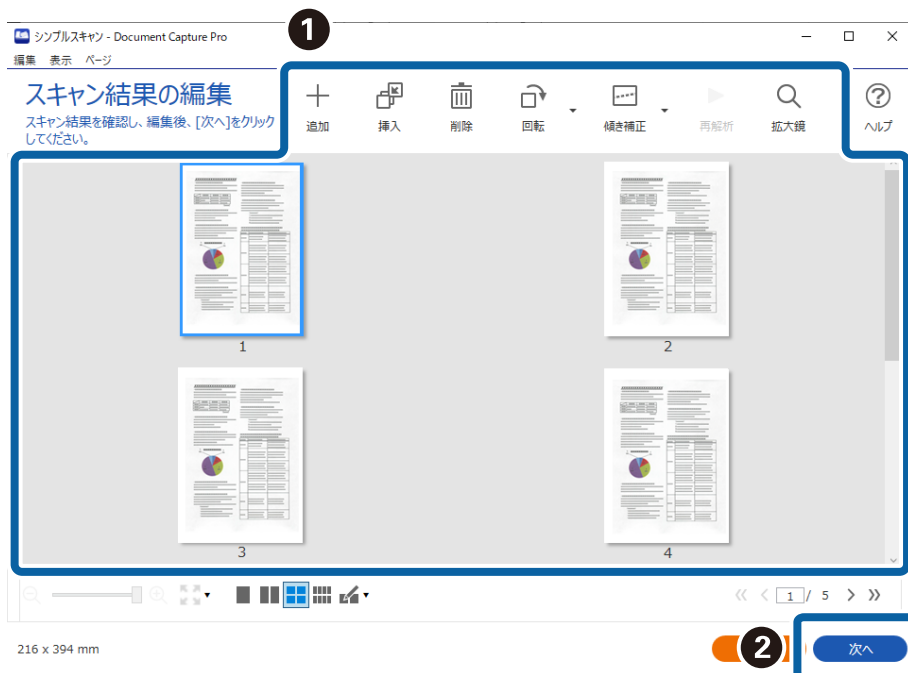
2. 「シンプルスキャン」タブをクリックし、「原稿サイズ」を選択して、「スキャン両面」か「スキャン片面」のアイコンをクリックします。



参考 「スキャン設定」をクリックすると、解像度などを設定できます。Epson Scan 2でより詳細な設定ができます。

スキャン中のスキャン画像が表示されます。

3. 「[スキャン結果の編集] 画面でスキャン結果を確認し、必要に応じて編集を行い、[次へ] をクリックします。



4. 「[転送先選択] 画面でスキャンデータの転送先を選択します。



5. 「転送先の詳細設定」画面で、保存するファイルや保存形式を設定します。あわせて、転送先に応じた詳細な設定を行います。

表示される項目は転送先によって異なります。以下の画面は「保存」を選択したときの画面です。



6. 「完了」をクリックして、シンプルスキャンの手順を終了します。

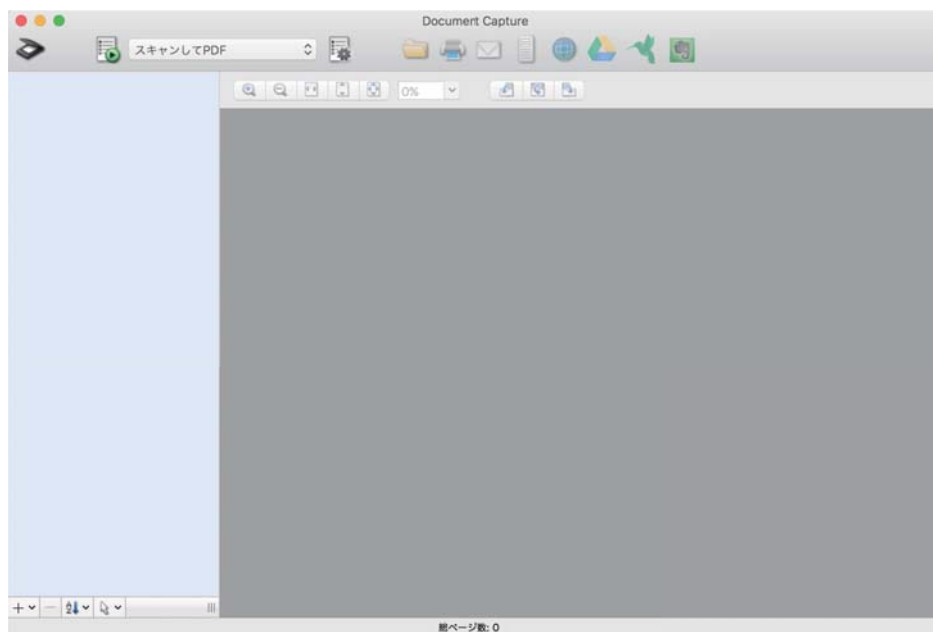
Document Captureでスキャンする (Mac OS)

このソフトウェアは、スキャンした画像をメールに添付したり、プリンターで印刷したり、サーバーやクラウドサービスなどに転送したりすることができます。また、スキャン処理の設定をジョブとして登録して使うことができます。詳しくはDocument Captureのヘルプをご覧ください。

参考 ファストユーザスイッチ機能には対応していません。

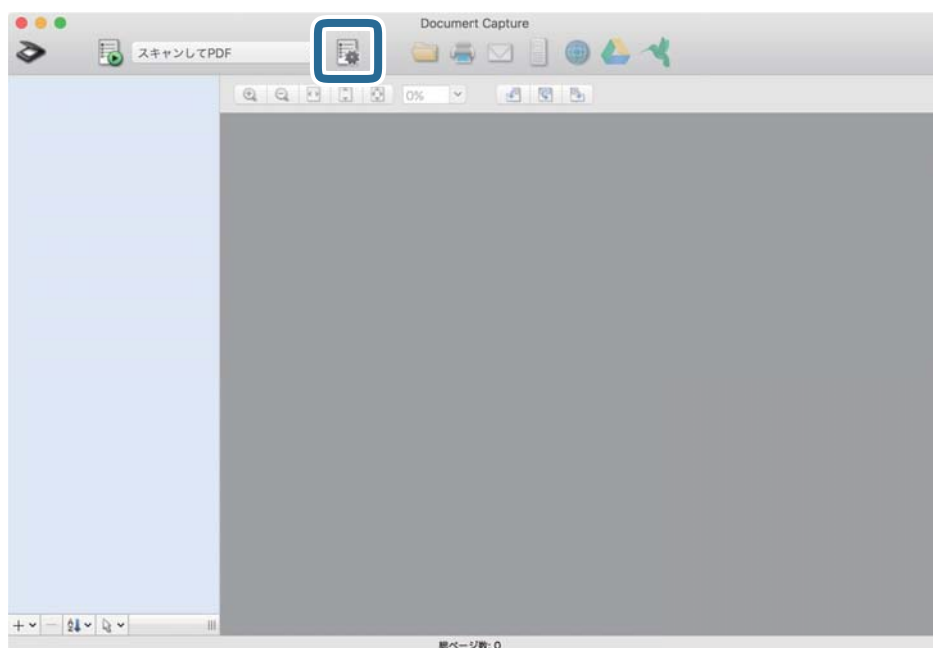
1. Document Captureを起動します。

[Finder] - [移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Document Capture] の順に選択します。



参考 スキャナーのリストが表示されたら、使いたいスキャナーを選択してください。

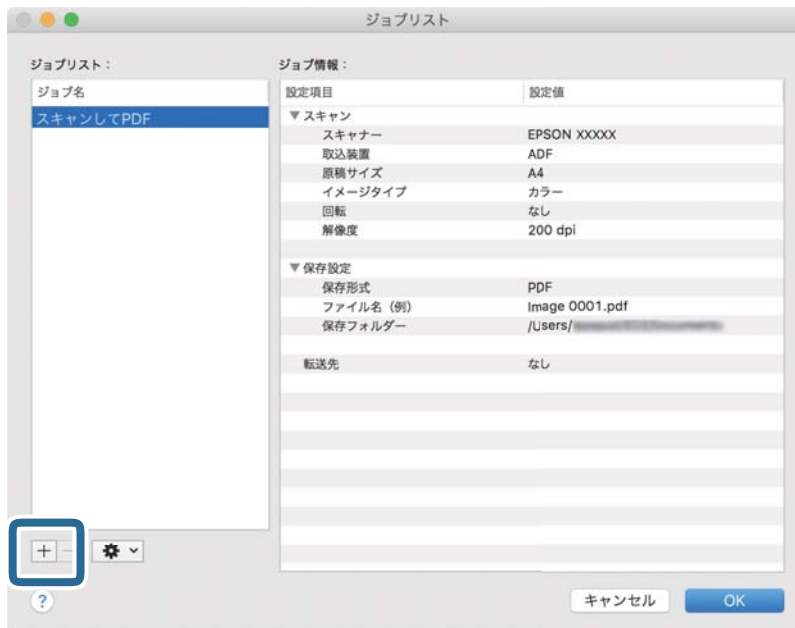
2. をクリックします。



[ジョブリスト] 画面が表示されます。

参考 スキャンした画像をPDF形式で保存するジョブが、あらかじめ用意されています。このジョブを使うときは、この手順を飛ばして手順10に進みます。

3. +アイコンをクリックします。



ジョブ設定の画面が表示されます。

4. [ジョブ名] を設定します。



5. 「スキャン」タブでスキャン設定をします。



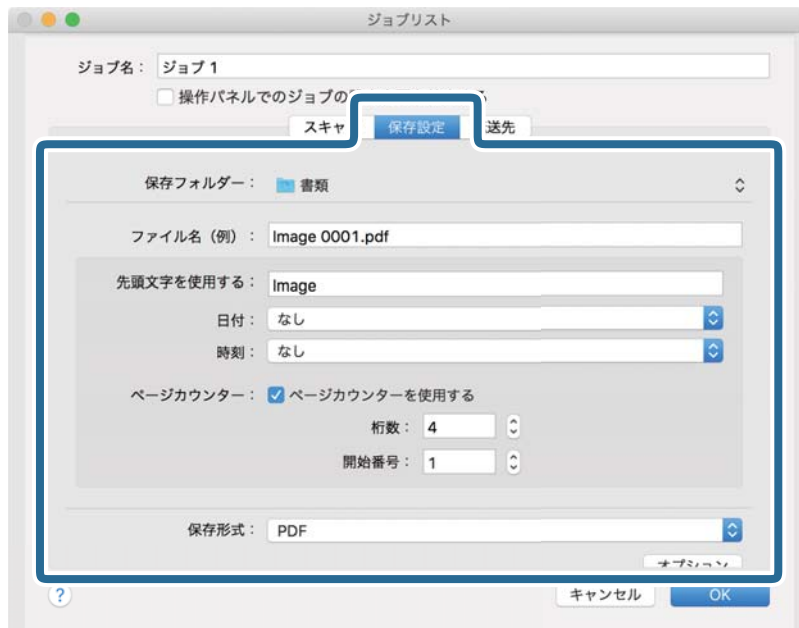
- 「取込装置」：原稿をセットした装置を選択します。原稿の両面をスキャンするときは、両面スキャンを選択します。
- 「原稿サイズ」：セットした原稿のサイズを選択します。
- 「イメージタイプ」：スキャンした画像を保存するときの色を選択します。
- 「回転」：スキャンする原稿に合わせて、画像を回転する角度を設定します。
- 「解像度」：解像度を設定します。

参考

以下の画像調整ができます。

- 「文字くっきり」：ぼやけている書類の文字をくっきりとさせます。
- 「傾き補正」：原稿の傾きを補正してスキャンします。
- 「白紙ページ除去」：原稿の中に白紙ページがある場合、白紙ページをスキップしてスキャンします。

6. 「保存設定」をクリックして、保存設定をします。



- 「保存フォルダー」：スキャンした画像の保存場所を選択します。
- 「ファイル名(例)」：現在の設定での、ファイル名の例が表示されます。
- 「先頭文字を使用する」：ファイル名の先頭部分の文字を設定します。
- 「日付」：ファイル名に日付を追加します。
- 「時刻」：ファイル名に時間を追加します。
- 「ページカウンター」：ファイル名にページ数を追加します。
- 「保存形式」：スキャンした画像の保存形式を選択します。詳細な設定をするときは、「オプション」をクリックします。

7. 「転送先」をクリックして、「転送先」を選択します。

転送先に応じた設定項目が表示されます。必要な設定をします。各項目の詳細は、? (ヘルプ) アイコンをクリックして説明をご覧ください。



参考

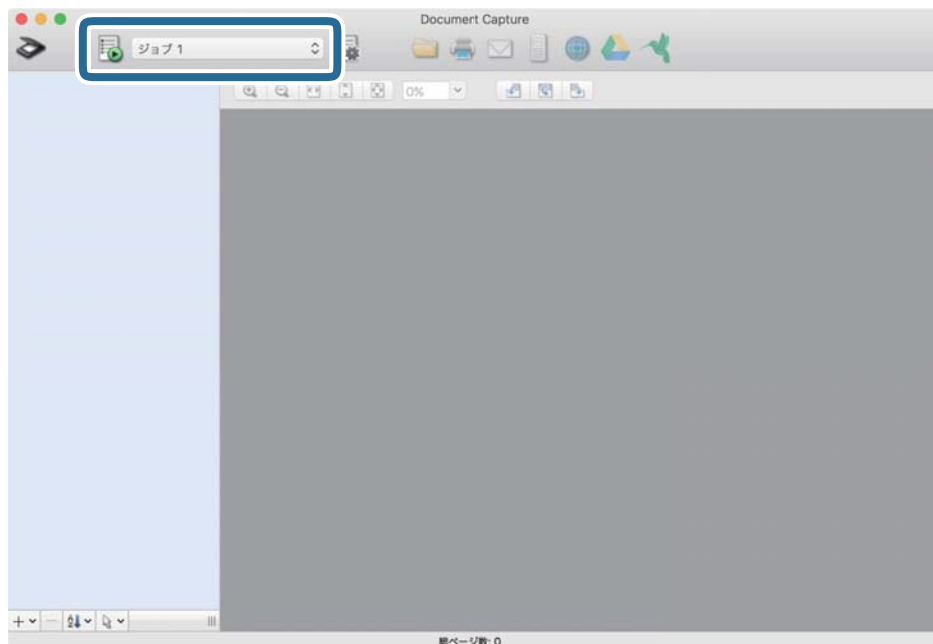
- クラウドサービスにアップロードするには、事前にクラウドサービスのアカウントを作成しておいてください。
- Evernoteにアップロードするには、事前にEvernote社のウェブサイトからEvernoteアプリケーションをダウンロードし、インストールしておいてください。

8. 「OK」をクリックして、ジョブの設定画面を閉じます。

9. 「OK」をクリックして、「ジョブリスト」画面を閉じます。

10. 原稿をセットします。

11. リストからジョブを選択して、 アイコンをクリックします。



選択したジョブが実行されます。

12. 画面の指示に従って操作します。

ジョブの設定に従ってスキャンした画像が保存されます。



ジョブを使用しなくても、原稿をスキャンして転送できます。 をクリックしスキャン設定をして、[スキャン] をクリックします。次に、スキャンした画像の転送先アイコンをクリックします。

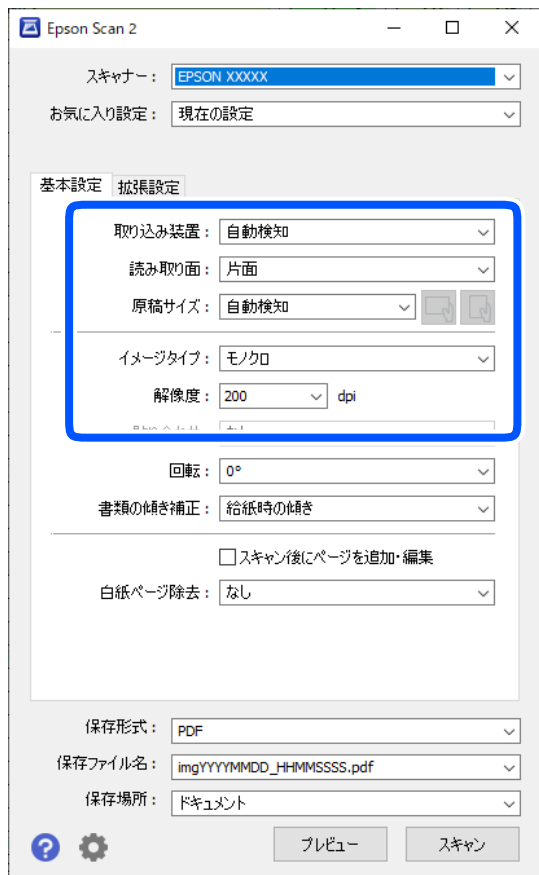
Epson Scan 2でスキャンする

書類に適した画質調整機能を使って原稿をスキャンできます。

1. 原稿をセットします。
2. Epson Scan 2を起動します。
 - Windows 11
スタートボタンをクリックして、[すべてのアプリ] - [EPSON] - [Epson Scan 2] の順に選択します。
 - Windows 10/Windows Server 2022/Windows Server 2019/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックして、[EPSON] - [Epson Scan 2] の順に選択します。
 - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
 - Windows 7/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2] の順に選択します。

- Mac OS
[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Scan 2] の順に選択します。

3. [基本設定] タブで以下の設定をします。



- [取り込み装置] : 原稿をセットした装置を選択します。[自動検知] を選択し、ADFと原稿台の両方に原稿をセットしているときは、ADFのスキャンが優先されます。
- [読み取り面] : ADFでスキャンするとき、スキャンしたい原稿の面を選択します。原稿の両面をスキャンするときは、[両面] を選択します。
- [原稿サイズ] : セットした原稿のサイズを選択します。
特殊なサイズの原稿をセットするときは、以下を参照して設定してください。
 - 原稿台に複数枚の原稿を一度にセットするとき : [自動検知] を選択します。
 - ADFに長尺紙をセットするとき : [自動検知 (長尺)] を選択するか、[ユーザー定義サイズ] を選択して手動でサイズを作成してください。
 - スキャンしたい原稿のサイズが一覧にないとき : [自動検知] を選択するか、[ユーザー定義サイズ] を選択して手動でサイズを作成してください。

-  /  (原稿のセット方向) ボタン : 原稿のセット方向を選択します。原稿のサイズによっては自動的に選択され、変更できません。
- [イメージタイプ] : スキャンした画像を保存するときの色を選択します。
- [解像度] : 解像度を設定します。

参考

〔基本設定〕タブでは以下の設定もできます。

- 〔貼り合わせ〕：両面スキャンをするときに、表面と裏面の画像を貼り合わせます。
- 〔回転〕：原稿を時計回りに回転させてスキャンします。
- 〔書類の傾き補正〕：原稿の傾きを補正してスキャンします。
- 〔スキャン後にページを追加・編集〕：一度スキャンした後に別の原稿を追加してスキャンしたり、スキャンしたページを編集（回転・移動・削除）したりします。
- 〔白紙ページ除去〕：ADFでスキャンするとき、原稿の中に白紙ページがある場合、白紙ページをスキップしてスキャンします。

他の項目の設定内容によっては、これらの設定ができないことがあります。

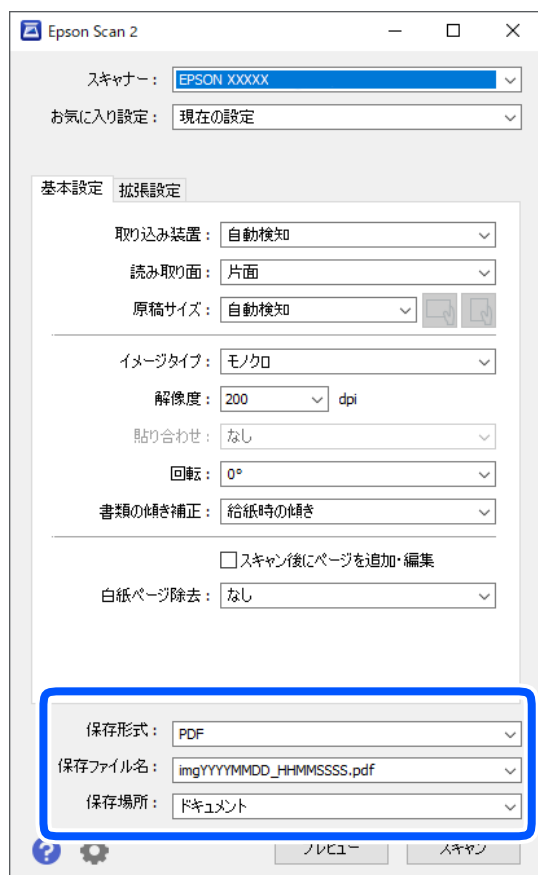
4. 必要に応じて、その他のスキャン設定をします。

- 〔プレビュー〕ボタンをクリックすると画像をプレビューできます。プレビュー画面が開き、プレビュー画像が表示されます。
ADFでプレビューしたときは、ADFから原稿が排紙されます。原稿をセットし直してください。
- 〔拡張設定〕タブでは、書類に適した以下のような画像調整ができます。
 - 〔背景除去〕：原稿の背景を除去します。
 - 〔文字くっきり〕：ぼやけている書類の文字をくっきりとさせます。
 - 〔画像はっきり〕：画像付きの書類をモノクロでスキャンするときに、文字部分をくっきりとした白黒に、画像部分をなめらかな白黒にします。
 - 〔ドロップアウト〕：スキャンした画像から指定の色を消去して、グレーまたはモノクロで保存します。例えば、マーカーの色や余白に色ペンで書いた文字を消去してスキャンできます。
 - 〔色強調〕：スキャンした画像を指定の色だけ強調して、グレーまたはモノクロで保存します。例えば、薄い色の文字や罫線をくっきりとさせることができます。

参考

他の項目の設定内容によっては、これらの設定ができないことがあります。

5. ファイルの保存設定をします。



- [保存形式] : スキャンした画像の保存形式を選択します。
BITMAPとPNG以外は、詳細な設定ができます。保存形式を選択した後に、リストから[詳細設定]を選択してください。
- [保存ファイル名] : 表示されているファイル名を確認します。
[設定]を選択すると、ファイル名の設定を変更できます。
- [保存場所] : スキャンした画像の保存場所を選択します。
[その他]を選択すると、別のフォルダーの選択や新しいフォルダーの作成ができます。

6. [スキャン] をクリックします。

参考 スキャナーの操作パネルで  ボタンを押してもスキャンを開始できます。

スキャンした画像が指定したフォルダーに保存されます。

Epson Scan 2にユーザー定義サイズを登録する

Epson Scan 2では、スキャンする原稿のユーザー定義サイズを登録できます。
Document Capture Proをお使いのときは、スキャン設定画面で[詳細設定] ボタンを押して、画面を開きます。

1. Epson Scan 2で、[基本設定] タブ - [原稿サイズ] で [ユーザー定義サイズ] を選択します。

2. [ユーザー定義サイズ] 画面で [＋] ボタンをクリックします。

3. ユーザー定義サイズの保存名称を入力します。

4. 登録したいサイズの[幅]と[長さ]を入力します。

[原稿の長さに合わせる]を選択すると、原稿の長さを自動で判別します。この機能を使うときは、[長さ]は入力できません。

参考 [原稿の長さに合わせる]を使用すると、スキャン速度が遅くなる場合があります。

5. [OK] をクリックします。

登録したユーザー定義サイズは、[原稿サイズ] のリストに追加されます。

目的に合わせた解像度の設定

解像度を上げるメリットとデメリット

解像度とは、1インチ（25.4mm）あたりの画素（画像を構成する最小要素）の密度を表す数値で、「dpi」（dot per inch）という単位で表します。解像度を上げると、画像がきめ細やかになるメリットがあります。一方でファイルサイズが大きくなるデメリットもあります。

- ファイルサイズが大きくなる
（解像度を2倍にすると、ファイルサイズは約4倍になります）
- 画像のスキャン、保存、読み込み、印刷に時間がかかる
- メールやファクスの送受信に時間がかかる
- 画像がディスプレイや印刷用紙からはみ出る

目的別推奨解像度一覧

表を参考にして、スキャン画像の用途に合う適切な解像度を設定してください。

用途	解像度（目安）
ディスプレイ上に表示させる Eメールで送信する	～200 dpi
OCR（光学文字認識）を使用する テキスト検索可能なPDFを作成する	200～300 dpi
プリンターで印刷する ファクスで送信する	200～300 dpi

ソフトウェアの画質調整機能

Epson Scan 2 (スキャナードライバー) の機能を使うと、画質を調整してスキャンできます。Document Capture Proをお使いのときは、スキャン設定画面で「詳細設定」ボタンをクリックして、Epson Scan 2の画面を開きます。

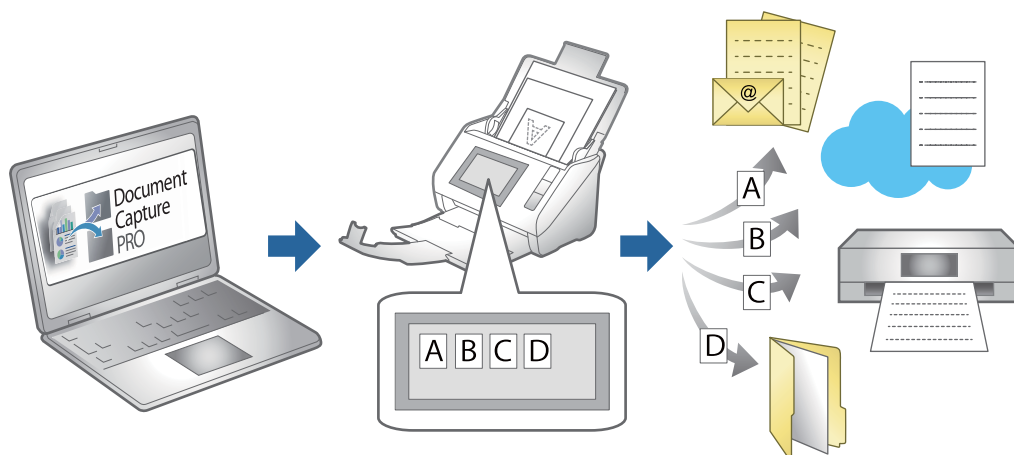
「拡張設定」タブの機能でスキャンした画像の画質を調整できます。各機能について、詳しくは表示された画面のヘルプをご覧ください。

参考 他の項目の設定内容によっては、これらの設定ができないことがあります。

ジョブを登録する

スキャン - 保存 - 送信の一連の動作を、「ジョブ」としてソフトウェアに登録できます。

事前に、Document Capture Pro (Windows) またはDocument Capture (Mac OS) で、よく使う一連の動作をジョブとして登録しておくことで、ジョブを選ぶだけで一連の動作を実行できます。



ジョブを作成し、操作パネルに割り当てる (Windows)

詳しくはDocument Capture Proのマニュアルをご覧ください。以下のURLから最新のマニュアルをご覧ください。

<https://support.epson.net/dcp/>

参考 スキャンした画像をPDFにして保存するジョブが初期設定されています。

ジョブを作成、登録する (Mac OS)

Document Captureでジョブを設定する手順を説明します。詳しくはDocument Captureのヘルプをご覧ください。

1. Document Captureを起動します。

2. メイン画面で  アイコンをクリックします。
[ジョブリスト] 画面が表示されます。
3. +アイコンをクリックします。
[ジョブ設定] 画面が表示されます。
4. [ジョブ設定] 画面でジョブを作成します。
 - [ジョブ名] : 登録するジョブの名前を入力します。
 - [スキャン] : 原稿サイズや解像度など、スキャンの設定をします。
 - [保存設定] : 保存場所や保存形式の指定、ファイル名の付け方などを設定します。
 - [転送先] : スキャンした画像の転送先を選択します。メールに添付して送信したり、FTPサーバーやWebサーバーに転送したりできます。
5. [OK] をクリックして [ジョブリスト] 画面に戻ります。
作成したジョブが [ジョブリスト] に登録されます。
6. [OK] をクリックして、メイン画面に戻ります。

操作パネルにジョブを割り当てる (Mac OS)

Document Captureで、スキャナーの操作パネルにジョブを割り当てる手順を説明します。詳しくはDocument Captureのヘルプをご覧ください。

1. Document Captureを起動します。
2. メイン画面で  アイコンをクリックします。
[ジョブリスト] 画面が表示されます。
3.  アイコンから [ジョブの割り当て] を選択します。
4. プルダウンメニューから、スキャナーの操作パネルから実行したいジョブを選択します。
5. [OK] をクリックして [ジョブリスト] 画面に戻ります。
スキャナーの操作パネルにジョブが割り当てられます。
6. [OK] をクリックして、メイン画面に戻ります。

e-文書法および電子帳簿保存法に適合したスキャン

本製品では、以下のe-文書法および電子帳簿保存法の要件を満たした設定でスキャンできます。

解像度	200 dpi以上
-----	-----------

階調	重要書類	24 bit (RGB各色8 bit)
	一般書類	24 bit (RGB各色8 bit) または8 bitグレースケール
保存形式	PDF、JPEG、TIFF、BMP	
画質	- 改ざん痕を検出できる階調 4ポイントの文字を認識できる	

スキャンの設定方法

Epson Scan 2の画面の［お気に入り設定］で、［e-文書（カラー）］または［e-文書（グレイ）］を選択してからスキャンしてください。Document Capture Proをお使いのときは、スキャン設定画面で［詳細設定］ボタンを押して、Epson Scan 2の画面を開きます。

参考 保存形式などを変更するときは、e-文書法または電子帳簿保存法の要件を満たしていることを確認してください。

電子化文書作成時の注意

電子化文書作成時には、以下の点を必ずご確認ください。

- 本製品は、e-文書法および電子帳簿保存法に適合した設定でスキャンできますが、スキャンしただけでは適正な電子化文書として認められません。必ず各法令およびガイドラインに従ってスキャンしたデータを管理、運用してください。
- スキャンした画像を必ず目視で確認してください。
 - 文字や画像などが欠けたりぼやけたりしていないこと
 - ページ抜けがないこと
- スキャンした画像データの加工・修正は行わないでください。
- 国税関係書類を電子化文書として保存して紙原本を廃棄するためには、法令に従い、対応するシステム、業務規程作成、運用管理などの法的要件を満たした上で、事前に所轄税務署の承認を得る必要があります。
- 法令などは予告なく変更される場合があります。必ず事前にご自身で確認してください。

便利な機能

ガラス面汚れ検知機能を設定する	64
原稿保護機能を設定する	65

ガラス面汚れ検知機能を設定する

スキャナー内部のガラス面（ADFの読み取りセンサー）に付いているゴミや汚れが原因で、画像に線（スジ）が出る場合があります。

［ガラス面汚れ検知］をオンに設定すると、スキャナー内部のガラス面の汚れを検知してコンピューターの画面にお知らせを表示します。

お知らせが表示されたときは、スキャナー内部のガラス面を専用のクリーニングキットまたは柔らかい布で清掃してください。

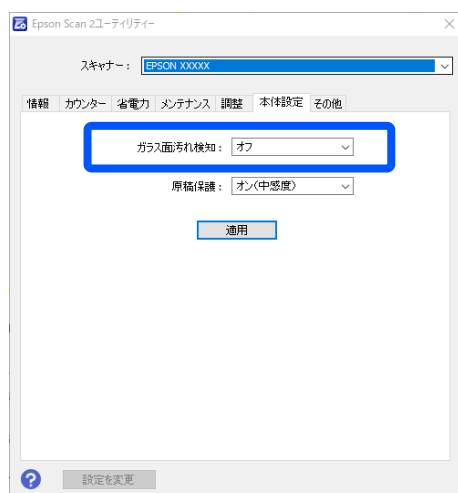
工場出荷時設定は［オフ］です。

1. Epson Scan 2ユーティリティを起動します。

- Windows 11/Windows Server 2022
スタートボタンをクリックして、［すべてのアプリ］ - ［EPSON］ - ［Epson Scan 2ユーティリティ］の順に選択します。
- Windows 10/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックして、［EPSON］ - ［Epson Scan 2ユーティリティ］の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008
スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］（または［プログラム］） - ［EPSON］ - ［Epson Scan 2］ - ［Epson Scan 2ユーティリティ］の順に選択します。
- Mac OS
［移動］ - ［アプリケーション］ - ［Epson Software］ - ［Epson Scan 2ユーティリティ］の順に選択します。

2. 〔本体設定〕タブで以下の設定をします。

［ガラス面汚れ検知］を［オン（低感度）］または［オン（高感度）］に設定します。



参考

- 汚れによっては正しく検知できません。
- 正しく検知できないときは、設定を変更してみてください。
汚れを検知できないときは、［オン（高感度）］を選択します。汚れが誤って検知されるときは、［オン（低感度）］または［オフ］を選択します。

3. [適用] をクリックして、設定をスキャナーに適用します。

原稿保護機能を設定する

ADFでスキャンして以下の状態になったとき、ADFへの負荷を検知しすぐにスキャンを停止して、原稿の破損を軽減します。

- 給紙エラーが発生した
- 原稿が傾いて給紙された

工場出荷時設定は[オン（中感度）]です。

！重要

- この機能は全ての原稿の破損を防止できるものではありません。
- 給紙の状態によっては、給紙エラーを検知できないことがあります。

1. Epson Scan 2ユーティリティを起動します。

- Windows 11/Windows Server 2022
スタートボタンをクリックして、[すべてのアプリ] - [EPSON] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
- Windows 10/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックして、[EPSON] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または[プログラム]） - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
- Mac OS
[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。

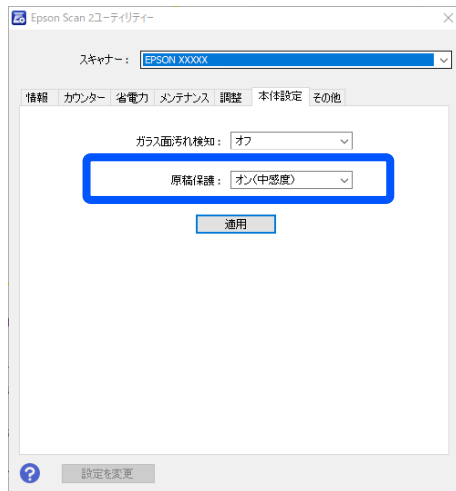
2. [本体設定] タブで以下の設定をします。

[原稿保護] を[オン（低感度）] または[オン（中感度）]、[オン（高感度）] に設定します。

この機能を有効にするには、検知のレベルを選択します。各レベルの詳細は、以下の表をご覧ください。

レベル	説明
オン（低感度）	感度を下げて原稿の傾きを検知します。
オン（中感度）	ステーブラーで留めたままの原稿の傾きや、[オン（低感度）] で検知できなかった傾きを検知します。
オン（高感度）	感度を上げて原稿の傾きを検知します。

機能をオフにすることもできます。



参考

- 原稿、給紙の状態、およびセットしたレベルによっては、この機能は正しく動作しないことがあります。
- 誤検知が頻繁に起こるときは、レベルを下げてください。
- 原稿が不定形だったり、斜めにスキャンされたりした場合は、給紙エラーと誤って検知することがあります。
- 複数枚の原稿をセットする場合は、原稿の先端を確実にそろえてください。原稿の先端がそろっていないと、正しくスキャンされていても、給紙エラーと誤って検知することがあります。
- 原稿が斜めにスキャンされないように、必ず原稿ガイドを原稿に合わせてください。

3. [適用] をクリックして、設定をスキャナーに適用します。

メンテナンス

スキャナーの外部をクリーニングする	68
ADFをクリーニングする	68
原稿台をクリーニングする	73
省電力設定をする	75
スキャナーを輸送する	76
ソフトウェアやファームウェアを更新する	77

スキャナーの外部をクリーニングする

スキャナーの外側のケースが汚れたときは、乾いた布や、中性洗剤や水に浸してよく絞った布で拭き取ります。

- ！重要**
- アルコールやシンナーなどの揮発性薬品は使用しないでください。変形や変色のおそれがあります。
 - スキャナーの内部に水分が入らないように注意してください。正常に動作しなくなるおそれがあります。
 - スキャナーを絶対に分解しないでください。

1.  ボタンを押してスキャナーの電源を切ります。
2. スキャナーから電源コードを取り外します。
3. 中性洗剤や水に浸してよく絞った布で、外側のケースの汚れを拭き取ります。

ADFをクリーニングする

スキャンを繰り返していると、ADFの給紙経路やガラス部品などに紙粉やホコリが付着して、給紙不良やスキャン品質不良の原因となります。5,000枚のスキャンを目安に、ADFをクリーニングしてください。

現在のスキャン枚数はEpson Scan 2ユーティリティで確認できます。

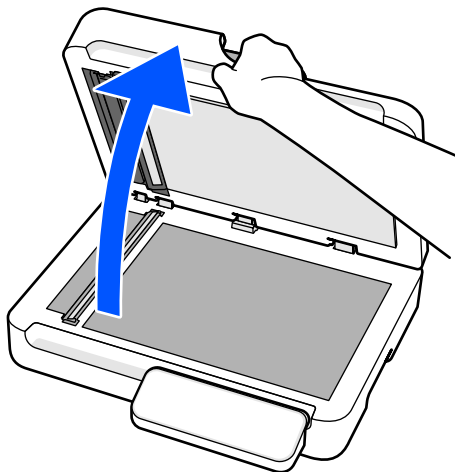
汚れがひどいときは、専用のクリーニングキットを使用してください。クリーニングクロスに少量のクリーナーを含ませて汚れを拭き取ります。

- ⚠ 注意** ADFのクリーニング中は、手や髪の毛などが、歯車やローラーに巻き込まれないように注意してください。けがをするおそれがあります。

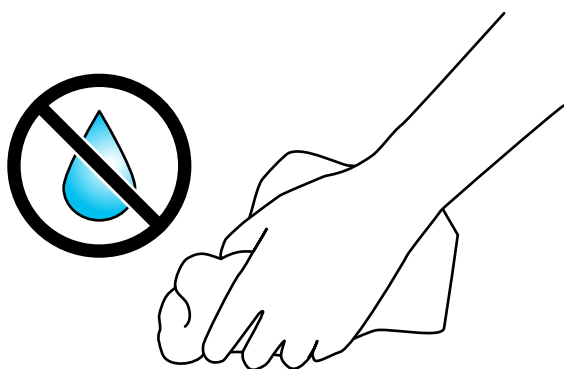
- ！重要**
- アルコールやシンナーなどの揮発性薬品は使用しないでください。変形や変色のおそれがあります。
 - スキャナーに液体をかけたり、潤滑剤などを直接スプレーしたりしないでください。装置や回路が損傷して、正常に動作しなくなるおそれがあります。
 - スキャナーを絶対に分解しないでください。

- 参考** クリーニング時期の通知設定および通知枚数は、Epson Scan 2ユーティリティで設定できます。購入時の設定では5,000枚ごとに通知されます。

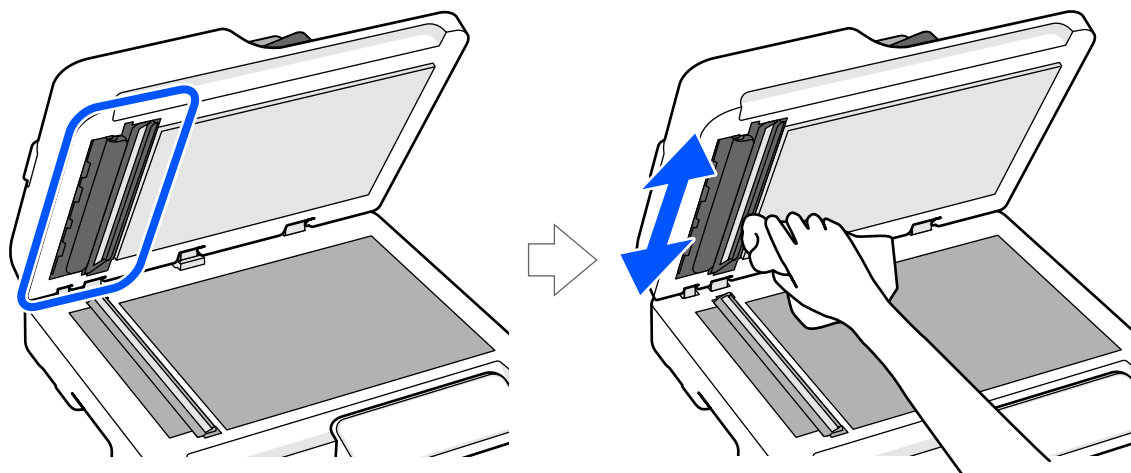
1. 原稿カバーを開けます。



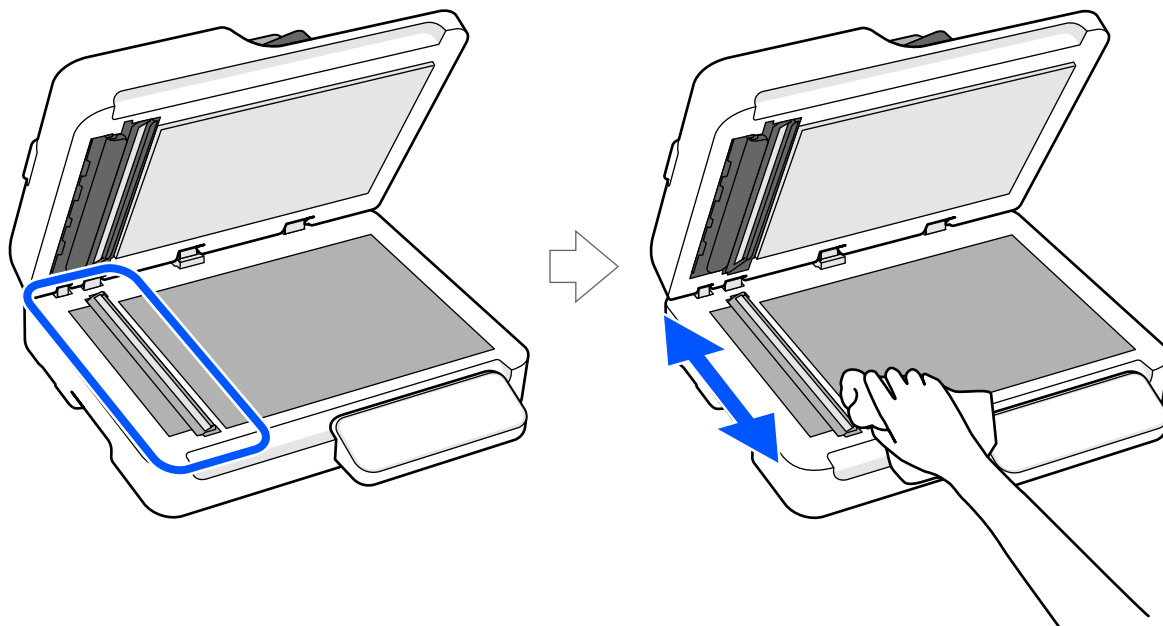
2. 乾いた柔らかい布を用意します。



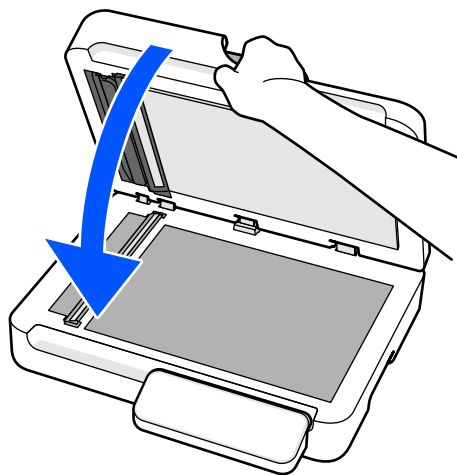
3. 上側のセンサーおよび給紙経路の汚れを拭き取ります。



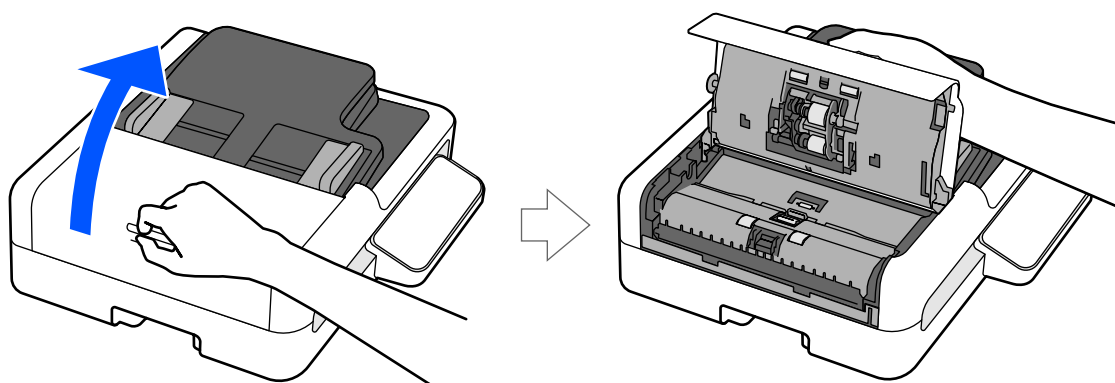
4. 下側のセンサーおよび給紙経路の汚れを拭き取ります。



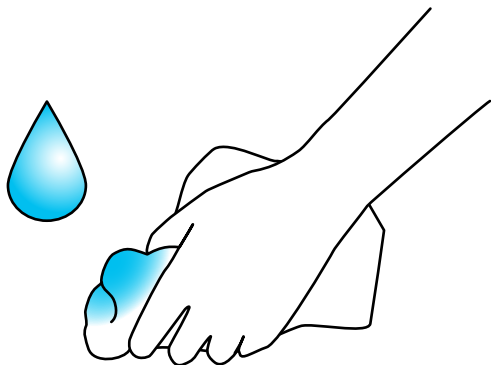
5. 原稿カバーを閉めます。



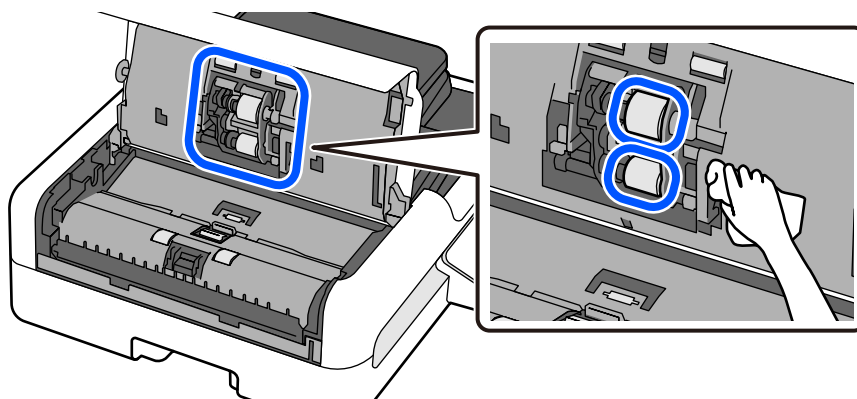
6. ADFカバーを開けます。



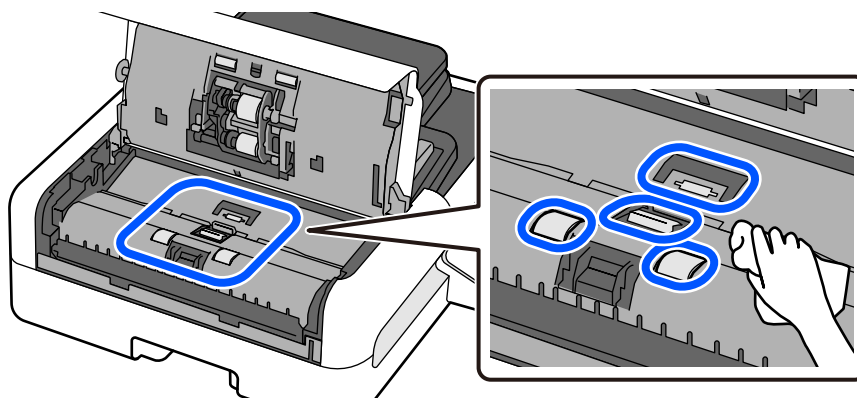
7. 水を少し含ませた柔らかい布を用意します。



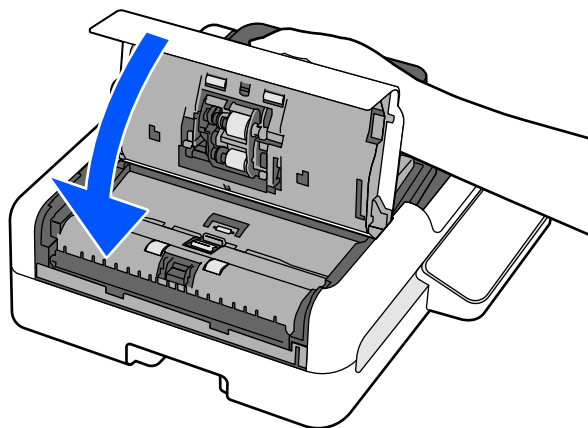
8. 上側のローラー（2カ所）の汚れを拭き取ります。



9. 下側のローラー（2カ所）と、パッド（2カ所）の汚れを拭き取ります。



10. ADFカバーを閉めます。



11. Epson Scan 2ユーティリティでスキャン枚数をリセットします。

ADFのクリーニング（定期清掃）の後、スキャン枚数をリセットする

ADFのクリーニング（定期清掃）後は、Epson Scan 2ユーティリティでスキャン枚数をリセットします。

1. スキャナーの電源を入れます。
2. Epson Scan 2ユーティリティを起動します。
 - Windows 11/Windows Server 2022
スタートボタンをクリックして、[すべてのアプリ] - [EPSON] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
 - Windows 10/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックして、[EPSON] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
 - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
 - Windows 7/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または [プログラム]） - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
 - Mac OS
[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
3. [メンテナンス] タブをクリックします。

4. 【定期清掃】の【リセット】をクリックします。

参考 【定期清掃を通知】を選択していないと、リセットできません。



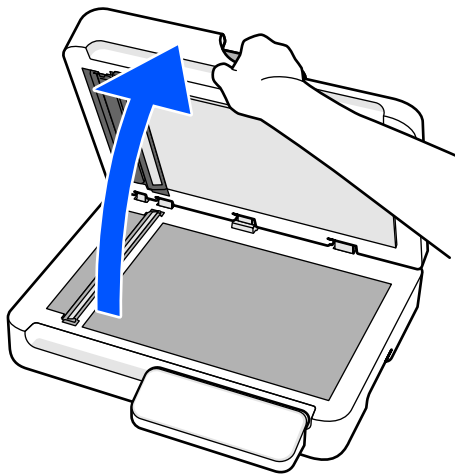
原稿台をクリーニングする

スキャンした画像にムラやシミなどがあるときは、原稿台をクリーニングしてください。

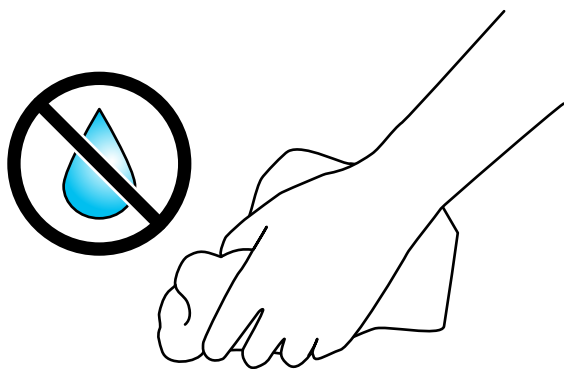
！重要

- アルコールやシンナーなどの揮発性薬品は使用しないでください。変形や変色のおそれがあります。
- スキャナーに液体をかけたり、潤滑剤などを直接スプレーしたりしないでください。装置や回路が損傷して、正常に動作しなくなるおそれがあります。
- スキャナーを絶対に分解しないでください。

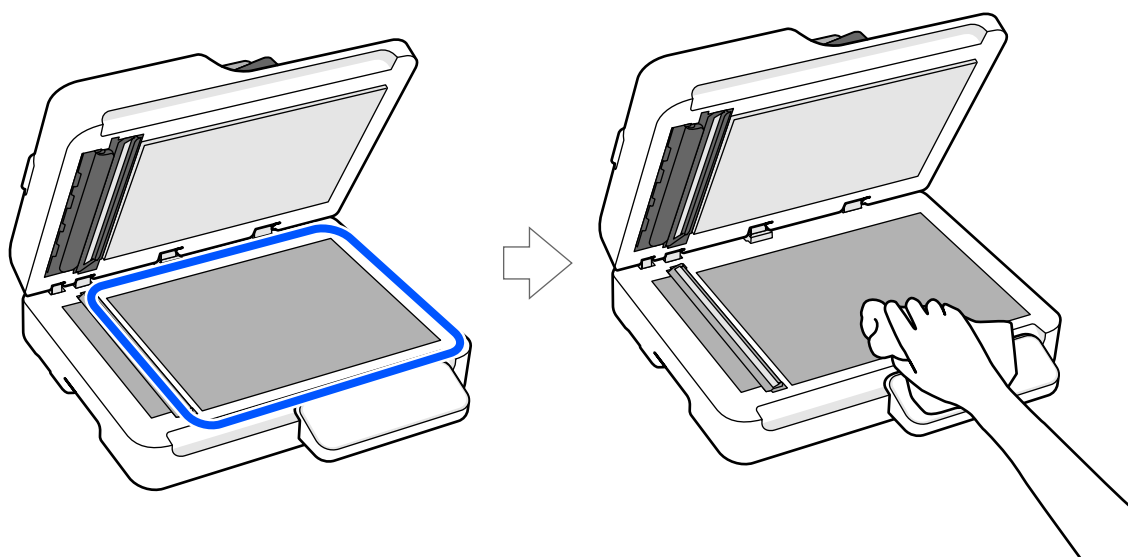
1. 原稿カバーを開けます。



2. 乾いた柔らかい布を用意します。



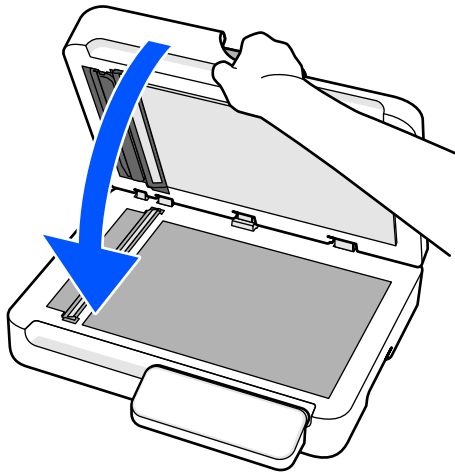
3. 原稿台の汚れを拭き取ります。



！重要

- ガラス面に強い力をかけないでください。
- ブラシや硬いものを使用しないでください。ガラス面に傷が付くと、スキャン品質に影響します。
- ガラス面に油脂や頑固な汚れが付いたときは、柔らかい布に少量のガラスクリーナーを付けて拭いてください。汚れを落とした後は水分が残らないようによく拭き取ってください。
- エプソンのクリーニングキットを使って、原稿台をクリーニングしないでください。

4. 原稿カバーを閉めます。



省電力設定をする

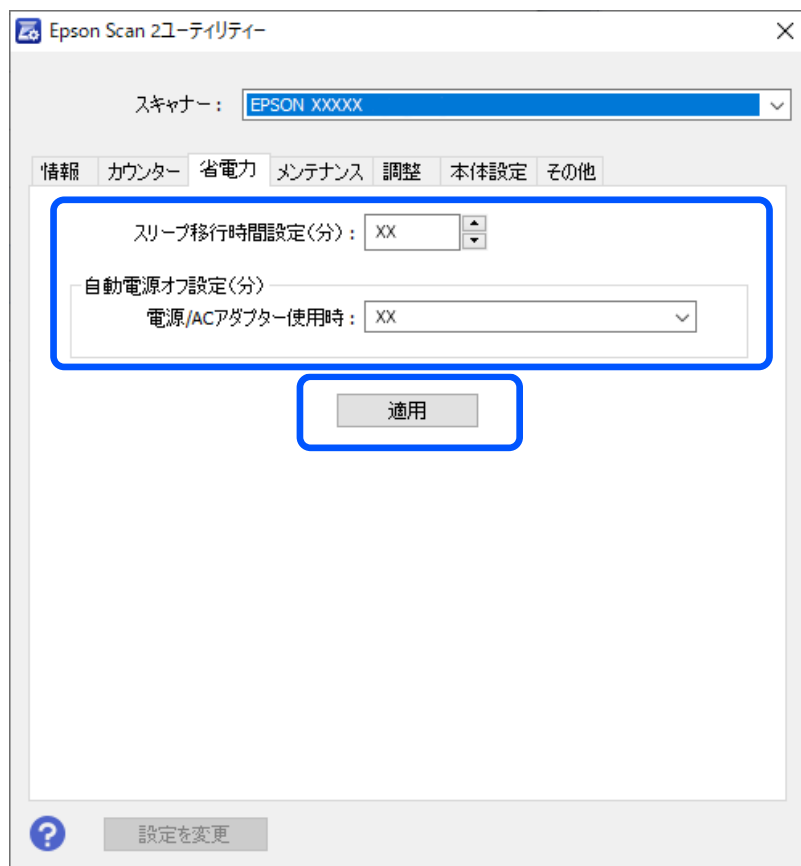
スキャナーが動作していない状態が続いたときに、省電力のスリープモードに移行する、または自動で電源が切れる設定にできます。スリープモードに移行するまでの時間、電源が切れるまでの時間も設定できます。設定によってエネルギー効率に影響します。環境にご配慮ください。

1. Epson Scan 2ユーティリティを起動します。

- Windows 11/Windows Server 2022
スタートボタンをクリックして、[すべてのアプリ] - [EPSON] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
- Windows 10/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックして、[EPSON] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または [プログラム]） - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
- Mac OS
[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。

2. [省電力] タブをクリックします。

3. 「スリープ移行時間設定（分）」または「自動電源オフ設定（分）」を設定して、「適用」をクリックします。



使用できる省電力機能

本製品は以下の省電力機能を搭載しています。
スキャン動作中やデータ送信中、エラーやメンテナンスなどの動作をしているときは移行しません。

機能名	説明	購入時の設定
スリープ移行時間設定	スキャナーが動作していない状態が続いたときに、自動でスリープ（省電力）モードに移行します。設定した時間が過ぎると液晶ディスプレイが暗くなります。	5分
自動電源オフ	スキャナーが動作していない状態が続いたときに、自動的にスキャナーの電源を切ります。	120分

スキャナーを輸送する

スキャナーを修理に出すときや、引っ越しなどで輸送するときは、以下の手順で梱包します。

△ 注意 本製品を移動する際は、左右の下部を両手で持ち、水平な状態で移動してください。傾けたり立てたりすると、ADFが開いて、けがをするおそれがあります。

1. 電源ボタンを押してスキャナーの電源を切ります。
2. スキャナーから電源コードを取り外します。
3. USBケーブルを取り外します。
4. 原稿の取り忘れがないことを確認します。
5. 保護材を取り付け、購入時の梱包箱か丈夫な箱に入れて梱包します。

ソフトウェアやファームウェアを更新する

ソフトウェアやファームウェアを更新すると、今まで起こっていたトラブルの解消、機能の改善や追加などができます。最新版のソフトウェアやファームウェアをお使いください。

！重要 • 更新中は、コンピューターやスキャナーの電源を切らないでください。

1. スキャナーとコンピューターが通信可能な状態で、コンピューターがインターネットに接続されていることを確認します。
2. EPSON Software Updaterを起動して、ソフトウェアまたはファームウェアを更新します。

参考 Windows Server OSには対応していません。

- Windows 11
スタートボタンをクリックして、[すべてのアプリ] - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。
- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または[プログラム]） - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。
- Mac OS
[Finder] - [移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。

参考 一覧に表示されないソフトウェアはEPSON Software Updaterでは更新できません。エプソンのウェブサイトで最新版のソフトウェアを確認してください。
www.epson.jp/support/

スキャナーをインターネットに接続しないでファームウェアをアップデートする

コンピュータでエプソンのウェブサイトから機種用のファームウェアをダウンロードし、USBケーブルで接続してアップデートできます。

参考 アップデートする前に、お使いのコンピュータに必ずEpson Scan 2をインストールしてください。Epson Scan 2がインストールされていないときは、再インストールしてください。

1. エプソンのウェブサイトで最新ファームウェアのリリースを確認します。

www.epson.jp/support/

- お使いのスキャナーのファームウェアがあれば、ダウンロードして、次の手順に進みます。
- ウェブサイトにお使いのスキャナーのファームウェア情報がなければ、すでに最新のファームウェアになっています。

2. ファームウェアをダウンロードしたコンピュータとスキャナーをUSBケーブルで接続します。

3. ダウンロードしたexeファイルをダブルクリックします。

Epson Firmware Updaterが起動します。

4. 画面の指示に従って操作します。

困ったときは

スキャナー本体のトラブル	80
スキャンを開始するときのトラブル	81
給紙のトラブル	83
スキャン品質のトラブル	92
Document Capture Proのトラブル	98
ソフトウェアをアンインストールまたはインストールする	99

スキャナー本体のトラブル

スキャナーのランプにエラーが表示される

スキャナーのランプにエラーが表示される場合は、以下を確認してください。

- ADFに原稿が詰まっていないか確認してください。
- ADFカバーが閉まっているか確認してください。
- スキャナーがコンピューターに接続されているか確認してください。
- Epson Scan 2がインストールされていることを確認してください。
- ファームウェアのアップデートに失敗してスキャナーがリカバリーモードになったときは、USB接続でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。
- スキャナーの電源を入れ直してください。トラブルが解決しないときは、本製品が正しく機能していない可能性があります。また、スキャナー内部のランプ交換が必要になることがあります。販売店にお問い合わせください。

関連情報

- ➡ [「ランプのエラー表示」15ページ](#)
- ➡ [「紙詰まり・給紙異常・原稿保護が頻繁に発生する」89ページ](#)

クリーニング（定期清掃）を案内するメッセージが表示された

定期清掃通知設定がオンになっていて、設定したスキャン枚数に達したときに表示されます。
ADFをクリーニングして、Epson Scan 2ユーティリティで清掃後のスキャン枚数をリセットしてください。

関連情報

- ➡ [「ADFをクリーニングする」68ページ](#)
- ➡ [「ADFのクリーニング（定期清掃）の後、スキャン枚数をリセットする」72ページ](#)

スキャナーの電源が入らない

- 電源コードがスキャナーとコンセントに接続されているか確認してください。
- お使いのコンセントが機能しているか確認してください。別の機器をコンセントに接続し、電源が入るか確認してください。

スキャナーの電源が切れる

Epson Scan 2ユーティリティで自動電源オフ設定の設定を確認してください。自動電源オフ設定が有効になっている場合、設定された時間が過ぎると自動的に電源がオフになります。

関連情報

➡ [「省電力設定をする」75ページ](#)

スキャンを開始するときのトラブル

コンピューターからスキャンできない

接続状態を確認する（Windows）

Epson Scan 2ユーティリティを起動して、スキャナーとコンピューターの接続状態を確認します。

参考 Epson Scan 2ユーティリティは、スキャンソフトウェアに付属してインストールされるソフトウェアです。

1. Epson Scan 2ユーティリティを起動します。

- Windows 11
スタートボタンをクリックして、[すべてのアプリ] - [EPSON] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[EPSON] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または[プログラム]） - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。

2. [Epson Scan 2ユーティリティ] 画面で [スキャナー] リストを開き [設定] をクリックして [スキャナーの設定] 画面を開きます。

すでに [スキャナーの設定] 画面が表示されているときは、次の手順に進みます。

3. お使いのスキャナーが [スキャナーの設定] 画面に表示されないときは、スキャナーが検出されていません。スキャナーとコンピューターがUSBケーブルで接続されているか確認してください。

USBケーブルを接続してもスキャンできないときは、関連情報を確認してください。

関連情報

➡ [「USB接続できない」82ページ](#)

➡ [「接続できているのにスキャンできない」83ページ](#)

接続状態を確認する（Mac OS）

Epson Scan 2ユーティリティを起動して、スキャナーとコンピューターの接続状態を確認します。

参考 Epson Scan 2ユーティリティは、スキャンソフトウェアに付属してインストールされるソフトウェアです。

1. Epson Scan 2ユーティリティを起動します。
[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
2. [Epson Scan 2ユーティリティ] 画面で[スキャナー] リストを開き[設定] をクリックして[スキャナーの設定] 画面を開きます。
すでに[スキャナーの設定] 画面が表示されているときは、次の手順に進みます。
3. お使いのスキャナーが[スキャナーの設定] 画面に表示されないときは、スキャナーが検出されていません。
スキャナーとコンピューターがUSBケーブルで接続されているか確認してください。

USBケーブルを接続してもスキャンできないときは、関連情報を確認してください。

関連情報

- ➡ [「USB接続できない」 82ページ](#)
- ➡ [「接続できているのにスキャンできない」 83ページ](#)

USB接続できない

以下の原因が考えられます。

■ USBケーブルがしっかりと差し込まれていません。

対処方法

スキャナーとコンピューターを接続しているUSBケーブルを、しっかりと差し込んでください。

■ USBハブに問題があります。

対処方法

USBハブ使用時は、スキャナーとコンピューターを直接接続してみてください。

■ USBケーブルが差し込み口に問題があります。

対処方法

USBケーブルの差し込み口を変えてみてください。それでも解決しないときはUSBケーブルを変えてみてください。

■ スキャナーの電源が入っていません。

対処方法

スキャナーの電源が入っているか確認してください。

また、スキャナーの電源ランプの点滅が点灯に変わり、使用できる状態になるまでお待ちください。

接続できているのにスキャンできない

■ コンピューターに必要なソフトウェアがインストールされていません。

対処方法

以下のソフトウェアがインストールされていることを確認してください。

- Document Capture Pro（Windows）またはDocument Capture（Mac OS）
- Epson Scan 2

ソフトウェアがインストールされていないときは、再インストールしてください。

■ ジョブがスキャナーのボタンに割り当てられていません。

対処方法

Document Capture Pro（Windows）またはDocument Capture（Mac OS）で、スキャナーのボタンにジョブが割り当てられているか確認してください。

■ TWAIN準拠のソフトウェアを使用しているとき、正しいスキャナーを選択していません。（Windows）

対処方法

お使いのソフトウェアで正しいスキャナーが選択されているか確認してください。

給紙のトラブル

複数枚の原稿が一度に給紙される（重送）

重送が発生したときは、以下を確認してください。

- 原稿が詰まったときは、ADFカバーを開けて原稿を取り除いてください。
- スキャンした画像を確認して、必要に応じてもう一度スキャンします。

頻繁に重送される場合は、以下を試してください。

- セット時に注意が必要な（保証されていない）原稿をセットすると、重送されることがあります。
- 一度にセットする原稿の枚数を少なくしてください。
- ADFをクリーニングしてください。

[「ADFをクリーニングする」68ページ](#)

関連情報

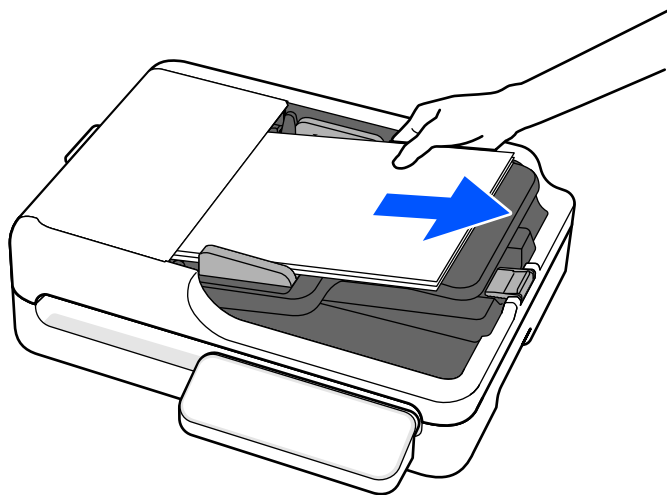
➡ [「ADFをクリーニングする」68ページ](#)

➡ [「詰まった原稿を取り除く」84ページ](#)

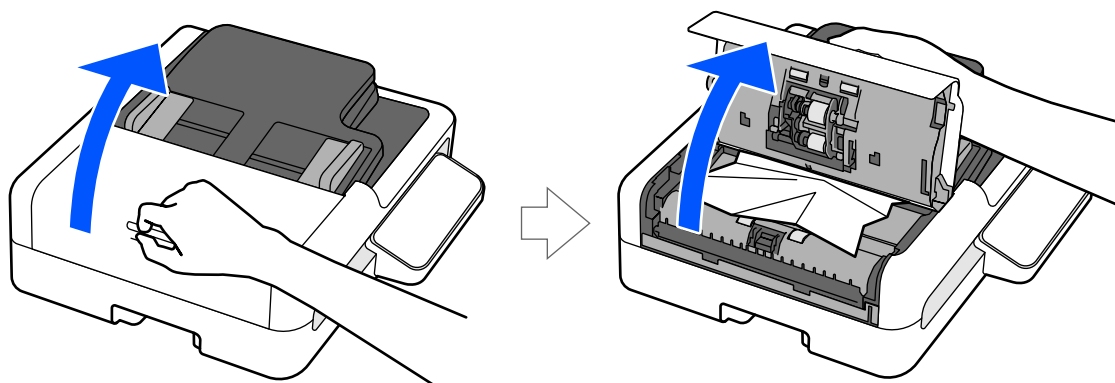
詰まった原稿を取り除く

ADFに原稿が詰まったときは、以下の手順で詰まった原稿を取り除きます。

1. 給紙されていない原稿を取り除いてください。

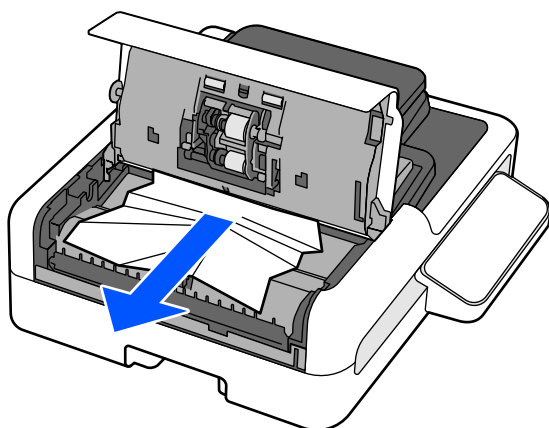


2. ADFカバーを開けます。

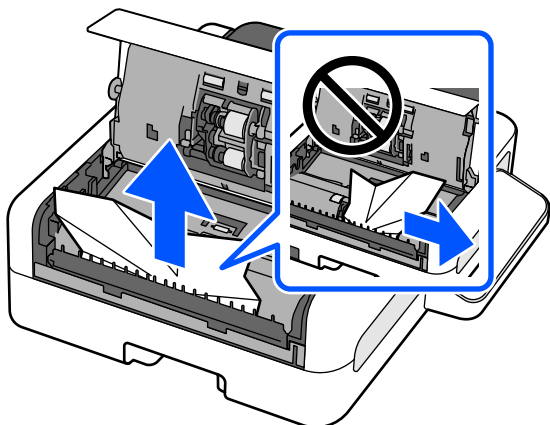


3. 詰まった原稿があるときは取り除きます。

- 給紙トレイ側に原稿があるときは、図のように引き抜きます。

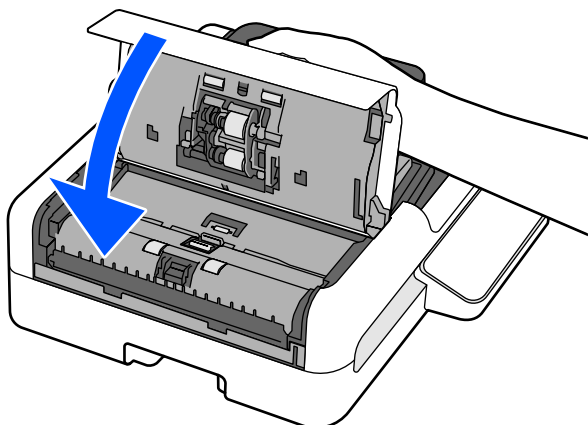


- 排紙トレイ側に原稿があるときは、図のように引き抜きます。

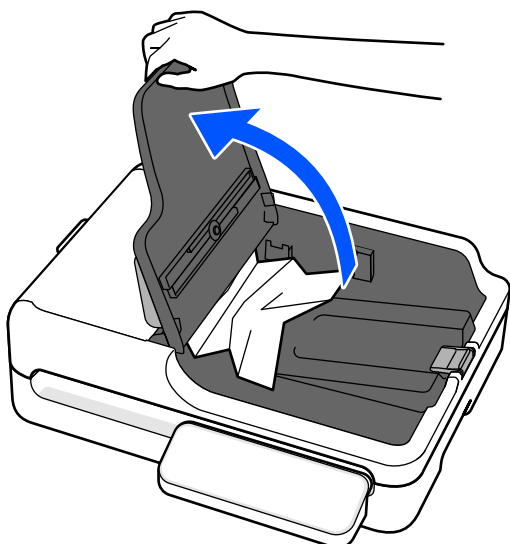


！重要 横方向に引き抜かないでください。原稿やADFが破損することがあります。

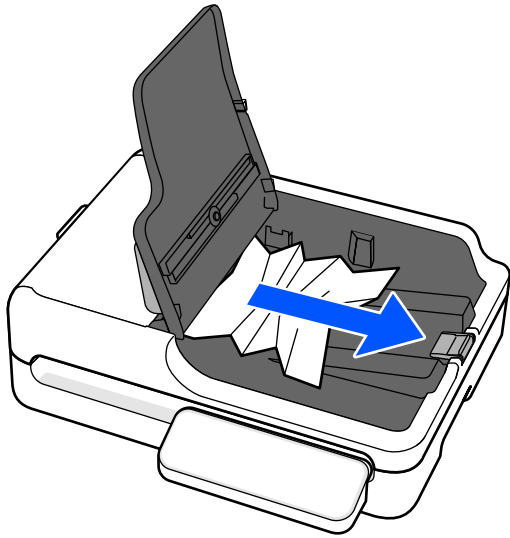
4. ADFカバーを閉めます。



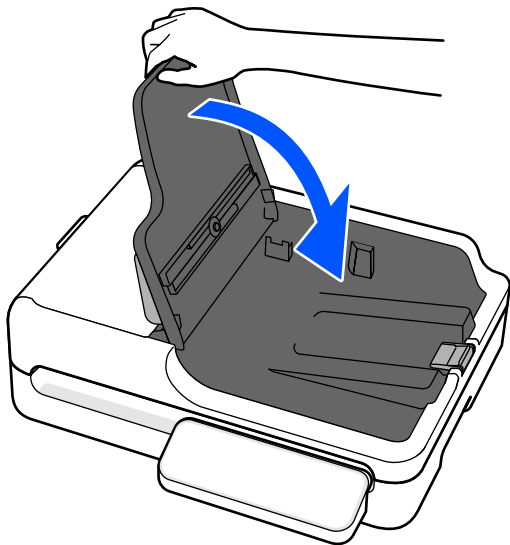
5. 給紙トレイを上げます。



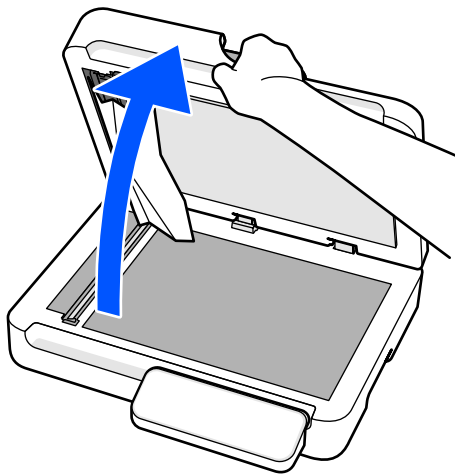
6. 詰まった原稿があるときは取り除きます。



7. 給紙トレイを下げます。

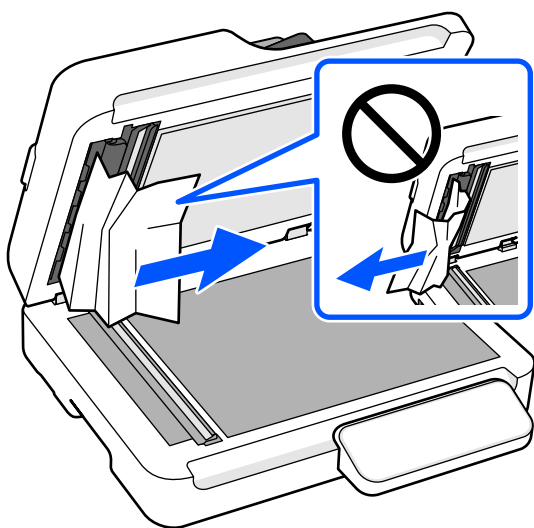


8. 原稿カバーを開けます。

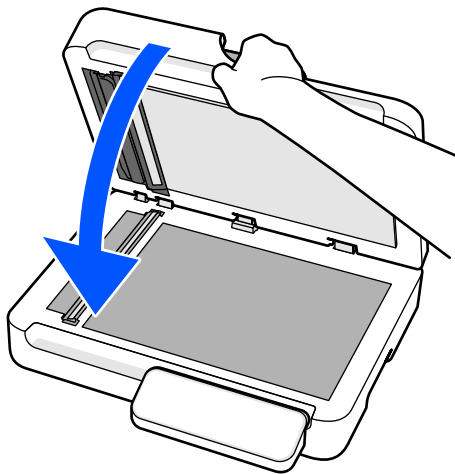


9. 詰まった原稿があるときは取り除きます。

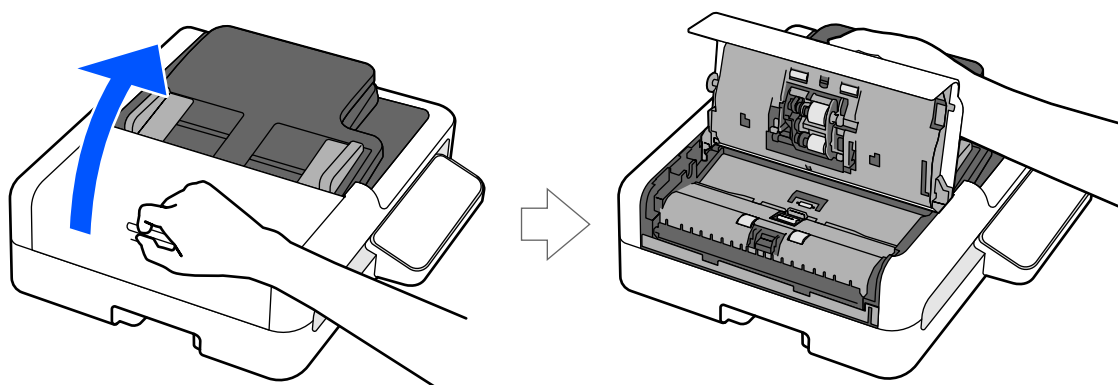
！重要 詰まった原稿は、図で示した向きに取り除いてください。原稿やADFが破損することがあります。



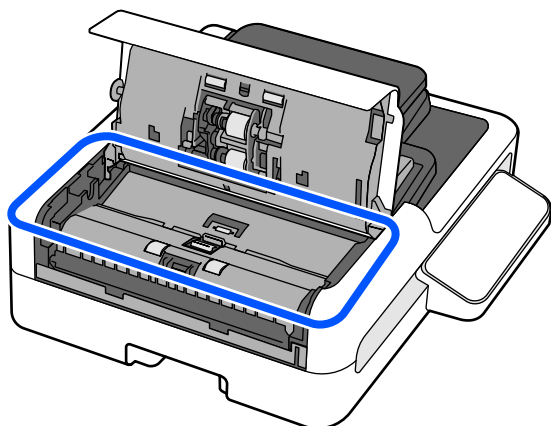
10. 原稿カバーを閉めます。



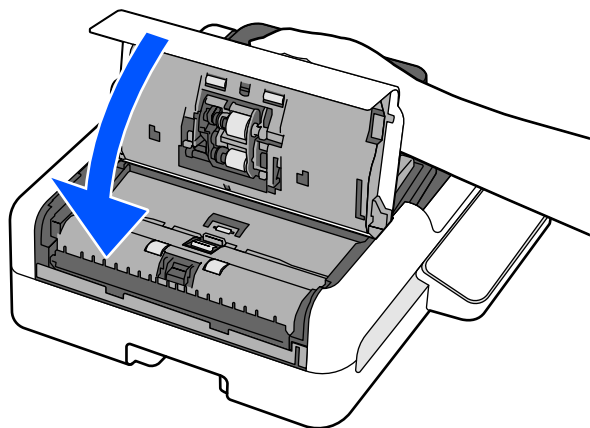
11. ADFカバーを開けます。



12. 図で示した部分に用紙（紙片）が残っていないことを確認します。



13. ADFカバーを閉めます。



- 参考**
- 詰まった原稿を取り除いてもエラーの状態が続くときは、ADFカバーを開けてもう一度紙片が残っていないか確認してください。
 - ADFでスキャンするときは、原稿が正しくセットされていることを確認してください。またADFからスキャン可能な原稿の状態や種類であることをご確認ください。

関連情報

- ➡ 「複数枚の原稿が一度に給紙される（重送）」 83ページ
- ➡ 「紙詰まり・給紙異常・原稿保護が頻繁に発生する」 89ページ
- ➡ 「原稿保護が正しく動作しない」 90ページ
- ➡ 「注意が必要な原稿（ADF）」 20ページ
- ➡ 「スキャンできない原稿（ADF）」 21ページ
- ➡ 「原稿の仕様とセット方法（ADF）」 22ページ

紙詰まり・給紙異常・原稿保護が頻繁に発生する

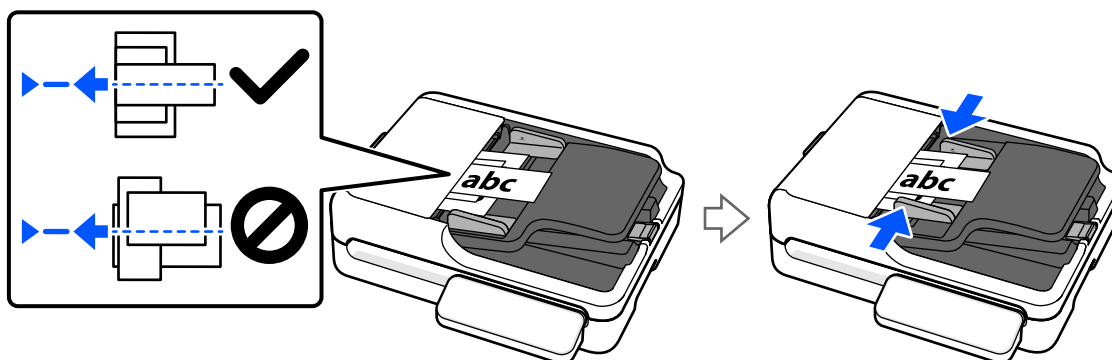
以下のような問題が発生する場合は、原稿やスキャナー本体の状態を確認してください。

- 紙詰まりが頻繁に発生する
- 給紙異常が頻繁に発生する
- 原稿保護機能が頻繁に動作する

原稿をセットするときの確認事項

- 折り目やカールのついた原稿をセットするときは、原稿を平らにしてからセットしてください。

- サイズの異なる原稿をセットするときは、原稿のスキャンする面を上にし、幅の広い原稿から順に重ねて、給紙トレイの中央にセットしてください。次に、原稿ガイドを最も幅の広い原稿に合わせてください。



「用紙の種類やサイズの異なる原稿をセットする」29ページ

もし解決しない場合は、同じ紙幅の原稿ごとに分けてスキャンするか、原稿を1枚ずつスキャンしてください。原稿をセットしたら、原稿ガイドをそれぞれの原稿の幅に合わせてください。

参考

原稿を複数回に分けてスキャンし、1つのファイルにまとめて保存するには、以下の方法があります。

- Epson Scan 2をお使いの場合は、[スキャン後にページを追加・編集]にチェックを入れてスキャンします。一度スキャンした後に別の原稿を追加してスキャンしたり、スキャンしたページを編集（回転・移動・削除）したりできます。詳しくはEpson Scan 2のヘルプをご覧ください。
- Document Capture Proをお使いの場合は、[スキャン結果の編集]画面で、原稿を追加してスキャンしたり、スキャンしたページを編集（回転・移動・削除）したりできます。または、スキャン設定画面で[スキャン終了後に継続確認を表示する]のチェックを入れると、設定を変更せずすぐに追加でスキャンできます。詳しくはDocument Capture Proのヘルプをご覧ください。

- スキャンが終わったら、排紙トレイから原稿を取り除いてください。

スキャナー本体の確認事項

ADFをクリーニングしてください。

[「ADFをクリーニングする」68ページ](#)

関連情報

- ➔ [「注意が必要な原稿（ADF）」20ページ](#)
- ➔ [「用紙の種類やサイズの異なる原稿をセットする」29ページ](#)
- ➔ [「ADFをクリーニングする」68ページ](#)
- ➔ [「複数枚の原稿が一度に給紙される（重送）」83ページ](#)
- ➔ [「原稿保護が正しく動作しない」90ページ](#)

原稿保護が正しく動作しない

スキャンする原稿およびセットしたレベルによっては、この機能は正しく動作しないことがあります。

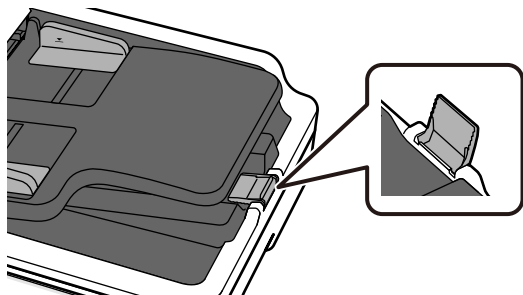
- 誤検知が頻繁に起こるときは、レベルを下げてください。
- 原稿が破損したときは、この機能が有効になっているか確認してください。すでに有効になっているときは、保護のレベルを上げてください。

関連情報

- ➡ [「原稿保護機能を設定する」 65ページ](#)
- ➡ [「詰まった原稿を取り除く」 84ページ](#)

原稿が揃って排紙されない

スキャンした原稿がバラバラと不揃いになったり、排紙トレイから飛び出るときは、ストッパーを起こしてください。



原稿が汚れる

スキャナーの内部をクリーニングしてください。

関連情報

- ➡ [「ADFをクリーニングする」 68ページ](#)

連続スキャン中にスキャン速度が極端に遅くなった

ADFで連続スキャンしていると、高温によるスキャナーの損傷を防ぐための機能が働き、スキャンの速度が遅くなります。スキャンは継続できます。

スキャン速度を回復させるには、電源を入れたままスキャンしない状態で30分以上放置してください。電源を切って放置しても回復しません。

スキャンに時間がかかる

- 高解像度や、画像調整機能、ファイル形式などのスキャン条件によっては、スキャン速度が遅くなることがあります。
- USBハブ使用時は、スキャナーとコンピューターを直接接続してみてください。
- セキュリティソフトを使用している場合は、TWAIN.logファイルを監視対象から外すか、TWAIN.logファイルを読み取り専用にしてください。セキュリティソフトの設定方法については、ソフトウェアのヘルプなどをご覧ください。TWAIN.logファイルは、以下の場所に保存されています。
C:\ユーザー\ (ユーザー名) \AppData\Local\Temp

関連情報

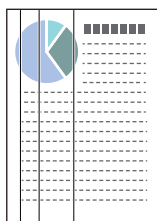
➡ [「目的に合わせた解像度の設定」59ページ](#)

スキャン品質のトラブル

原稿台からスキャンするとき、色ムラ、汚れ、点などが現れる

- 原稿台をクリーニングしてください。
- 原稿に付いているゴミや汚れを取り除いてください。
- 原稿や原稿カバーを強く押さえ付けしないでください。強く押さえ付けると、ムラ、シミ、斑点が出る場合があります。

ADFでスキャンした画像に線（スジ）が現れる



- ADFをクリーニングしてください。
ADFに付いているゴミや汚れが原因で、画像に線（スジ）が出る場合があります。
- 原稿に付いているゴミや汚れを取り除いてください。
- [ガラス面汚れ検知] 機能を使うと、スキャナー内部のガラス面（ADFの読み取りセンサー）の汚れを検知してお知らせします。
Epson Scan 2ユーティリティで[本体設定]タブを選択し、[ガラス面汚れ検知]で[オン（低感度）]または[オン（高感度）]を選択します。
警告が表示されたときは、スキャナー内部のガラス面を専用のクリーニングキットまたは柔らかい布で清掃してください。

[「ADFをクリーニングする」68ページ](#)

参考

- 汚れによっては正しく検知できません。
- 正しく検知できないときは、設定を変更してください。
汚れを検知できないときは、[オン(高感度)]を選択します。汚れが誤って検知されるときは、[オン(低感度)]または[オフ]を選択します。

関連情報

➡ [「ADFをクリーニングする」68ページ](#)
➡ [「ガラス面汚れ検知機能を設定する」64ページ](#)

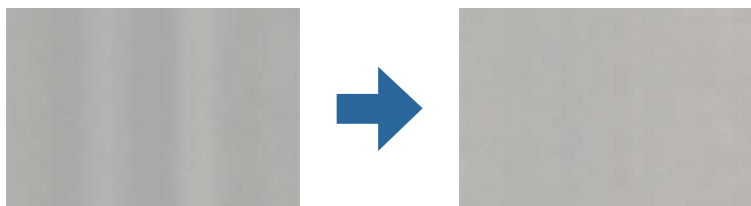
スキャナー内部の汚れの通知が消えない

スキャナー内部をクリーニングしても通知が消えないときは、部品の交換が必要なことがあります。エプソンの修理窓口にお問い合わせください。

関連情報

➡ [「ADFをクリーニングする」68ページ](#)

ADFでスキャンした画像に濃淡のムラが出る



直射日光などの強い光に当たる場所でスキャナーを使用すると、内部のセンサーが光を誤検知して、スキャンした画像に濃淡のムラが出ることがあります。

- スキャナーの側面に強い光が当たらないように、スキャナーの向きを変えてください。
- 強い光が当たらない場所にスキャナーを移動してください。

ADFからスキャンした文字がつぶれる、ぼやける、ガタガタになる

- 原稿のスキャンする面を上に向けたまま、原稿の上下を逆にセットしてみてください。改善する場合があります。
- 原稿によっては、ADFからきれいに読み取れない場合があります。原稿台に原稿をセットしてください。

ADFでスキャンした画像が伸びる、縮む

ADFでスキャンした画像が伸びたり縮んだりするときは、Epson Scan 2ユーティリティの「調整」機能で画像の伸縮率を調整できます。この機能はWindowsのみで使用できます。

参考 Epson Scan 2ユーティリティは、お使いのスキャナーソフトウェアに付属してインストールされる設定ソフトウェアです。

1. Epson Scan 2ユーティリティを起動します。

- Windows 11/Windows Server 2019/Windows Server 2022
スタートボタンをクリックして、[すべてのアプリ] - [EPSON] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
- Windows 10/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックして、[EPSON] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。

- Windows 7/Windows Server 2008 R2
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。

2. [調整] タブを選択します。
3. [画像の伸縮率] で、スキャンした画像の伸縮率を調整します。
4. [適用] をクリックして、設定をスキャナーに適用します。

原稿の裏面が写る

原稿の裏面の画像も読み取られ、スキャンした画像に写ることがあります。

- 原稿台で薄手の原稿をスキャンするときは、原稿の裏側に黒い紙を重ねてセットしてください。
- [イメージタイプ] で、[自動]、[カラー]、または[グレー]を選択したとき：
 - [背景除去] が選択されているか確認してください。
Document Capture Pro (Windows) /Document Capture (Mac OS X)：スキャン設定画面で[詳細設定] ボタンを押して、Epson Scan 2の画面を開きます。[拡張設定] タブで[背景除去] を選択します。
Epson Scan 2：[拡張設定] タブで[背景除去] を選択します。
 - 明るさや濃度を調整してください。
Epson Scan 2：[拡張設定] タブで[明るさ] を調整します。
- [イメージタイプ] で[モノクロ]を選択したとき：
[文字くっきり] が選択されているか確認してください。
Document Capture Pro (Windows) /Document Capture (Mac OS X)：スキャン設定画面で[文字くっきり] を選択します。
Epson Scan 2：[拡張設定] タブで[文字くっきり] を選択します。
スキャン画像の状態によっては、[設定] をクリックし、[背景を薄くする] の方にスライダーを動かしてください。

スキャンした文字や画像が欠ける・ぼやける

解像度を上げたり、画質調整をしたりすることでスキャンした文字や画像を改善できます。

- 解像度を変更してスキャンし直してください。
スキャン画像の用途に合う適切な解像度を設定してください。
- [文字くっきり] が選択されているか確認してください。
Document Capture Pro (Windows) /Document Capture (Mac OS X)：スキャン設定画面で[文字くっきり] を選択します。
Epson Scan 2：[拡張設定] タブで[文字くっきり] を選択します。
[イメージタイプ] で[モノクロ]を選択したとき、スキャン画像の状態によっては、[設定] をクリックし、[薄文字を強調する] / [背景を薄くする] のスライダーを調整するか、[散在する黒い点を除去する] をオフにするか、レベルを[弱] にしてください。

- 保存形式をJPEGでスキャンする場合は、圧縮レベルを変更してください。
Document Capture Pro (Windows) / Document Capture (Mac OS X) : 保存設定画面で「保存設定」をクリックして、JPEGの品質を変更してください。
- Epson Scan 2 : 「保存形式」 - 「詳細設定」の順にクリックして、「画質」を変更してください。

また、原稿台からスキャンするときは以下を確認してください。

- 原稿が平らにセットされていることを確認してください。また、原稿にしわや反りが無いことを確認してください。
- スキャン中に原稿を動かさないでください。
- スキャナーが平らで安定した場所に設置されていることを確認してください。

関連情報

➡ [「目的に合わせた解像度の設定」59ページ](#)

モアレ（網目状の陰影）が現れる

原稿が印刷物のとき、スキャンした画像にモアレ（網目状の陰影）が現れることがあります。

- Epson Scan 2の画面で、「拡張設定」タブの「モアレ除去」を選択してください。
Document Capture Proをお使いのときは、スキャン設定画面で「詳細設定」ボタンを押して、Epson Scan 2の画面を開きます。「拡張設定」タブの「モアレ除去」を選択してください。



- 解像度を変更してスキャンし直してください。

原稿台で正しい範囲でスキャンできない

- 原稿を原点マークに合わせて正しくセットしてください。
- スキャンした画像の端が切れたときは、原稿を原稿台のフチから少し離してセットしてください。
- 原稿に厚みがあるときは、原稿台の中央に原稿をセットしてください。原稿台に照明などの光が直接入らないようにしてください。
- スキャンできる最大の原稿サイズは215.9×297.1 mmです。
- 原稿台の端には上下左右に読み取れない範囲があります。
 - 上端：1.5 mm
 - 左端：1.5 mm
 - 右端：8 mm
 - 下端：15 mm

- 「エッジ補正」の設定を確認してください。有効になっているときは画像のフチが補正されます。設定を変更してみてください。

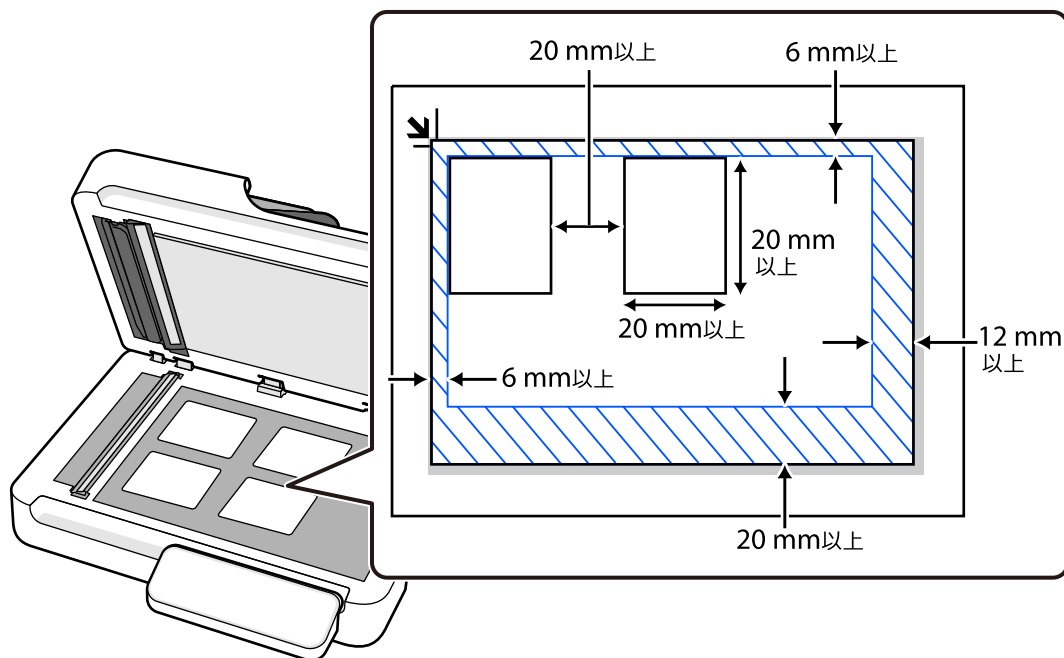
Document Capture Pro (Windows) / Document Capture (Mac OS X) : スキャン設定画面で「詳細設定」ボタンを押して、Epson Scan 2の画面を開きます。「拡張設定」タブで「エッジ補正」の「なし」を選択します。
Epson Scan 2 : 「拡張設定」タブで「エッジ補正」の「なし」を選択します。

関連情報

➡ [「原稿をセットする」33ページ](#)

複数枚の原稿を一度にスキャンできない

- 原稿台に複数の原稿をセットするときは、以下の条件に合うようにセットしてください。
 - それぞれの原稿を、原稿台の端から離す
 - 上端：6 mm
 - 左端：6 mm
 - 右端：12 mm
 - 下端：20 mm
 - 原稿と原稿の間を20 mm以上離す
 - 原稿サイズは20×20 mm以上



- 原稿がまっすぐセットされているか確認してください。
- 原稿によっては複数枚を一度にスキャンできないことがあります。一枚ずつスキャンしてください。

関連情報

➡ [「複数枚の原稿を一度にセットする」36ページ](#)

原稿サイズを自動検知するときに原稿の端がスキャンされない

原稿によっては、原稿サイズを自動検知するときに原稿の端がスキャンされないことがあります。

- Epson Scan 2の画面で〔自動（サイズ）選択時の切出し位置調整〕を調整してください。Document Capture Proをお使いのときは、スキャン設定画面で〔詳細設定〕ボタンを押して、Epson Scan 2の画面を開きます。
〔基本設定〕タブ-〔原稿サイズ〕-〔設定〕の順にクリックします。〔原稿サイズの設定〕画面で、〔自動（サイズ）選択時の切出し位置調整〕を調整してください。
- 原稿によっては、〔自動検知〕機能を使うときに範囲を正しく検知できないことがあります。〔原稿サイズ〕で適切なサイズを選択してください。

参考 セットしたい原稿サイズがリストに表示されていないときは、Epson Scan 2の画面で、手動でサイズを作成してください。Document Capture Proをお使いのときは、スキャン設定画面で〔詳細設定〕ボタンを押して、Epson Scan 2の画面を開きます。
〔基本設定〕タブ-〔原稿サイズ〕の順にクリックして、〔ユーザー定義サイズ〕を選択します。

文字が正しく認識されない

OCR（光学文字認識）の認識率を上げるために、以下の点を確認してください。

- 原稿がまっすぐセットされているか確認してください。
- 文字がくっきりしている原稿を使用してください。以下のような原稿は、認識率が下がることがあります。
 - 何度もコピーした原稿
 - ファクスで受信した原稿（解像度が低い原稿）
 - 文字間や行間が狭すぎる原稿
 - 文字に罫線や下線がかかっている原稿
 - 手書き文字の原稿
 - 折り跡やしわがある原稿
 - 草書体、行書体、毛筆体、斜体などのフォントや、小さな文字が使われている原稿
- レシートなど感熱紙を使用している場合、劣化や摩擦により読み取りづらい状態になることがあります。できるだけ早いうちにスキャンしてください。
- Microsoft® Office形式または〔テキスト検索可能PDF〕としてファイルを保存するときは、正しい言語が選択されているか確認してください。
- Epson Scan 2で〔イメージタイプ〕を〔カラー〕または〔グレー〕に設定している場合、〔文字くっきり〕の設定を調整してみてください。
〔拡張設定〕タブ-〔文字くっきり〕-〔設定〕をクリックして、〔モード〕の〔薄文字強調（OCR向け）〕を選択します。

参考 〔検索可能なPDF〕に保存するためには、EPSON Scan OCRコンポーネントが必要です。インストーラーでスキャナーを設定したときは、自動的にインストールされます。

冊子の綴じ部がゆがむ、ぼやける

原稿台で冊子をスキャンすると、綴じ部の文字がゆがんだりぼやけたりすることがあります。この場合、[検索可能PDF]で保存しても、文字が正しく認識されず検索できません。

綴じ部のゆがみやぼやけを低減するには、スキャンが終わるまで、冊子が平らになるように、原稿カバーを上から軽く押さえてください。また、スキャン中に冊子が動かないようにしてください。

！重要 原稿カバーを強く押さえないでください。冊子およびスキャナーが破損することがあります。

スキャン品質のトラブルが解決しないときは

全ての対処方法を試してもトラブルを解決できないときは、Epson Scan 2ユーティリティを使ってスキャナードライバー（Epson Scan 2）の設定を初期化します。

参考 Epson Scan 2ユーティリティは、お使いのスキャナーソフトウェアに付属してインストールされる設定ソフトウェアです。

1. Epson Scan 2ユーティリティを起動します。

- Windows 11/Windows Server 2019/Windows Server 2022
スタートボタンをクリックして、[すべてのアプリ] - [EPSON] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
- Windows 10/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックして、[EPSON] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
- Mac OS
[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。

2. [その他] タブを選択します。

3. [初期化] をクリックします。

参考 設定を初期化してもトラブルを解決できないときは、スキャナードライバー（Epson Scan 2）をアンインストールして、再インストールしてください。

Document Capture Proのトラブル

Document Capture Proでスキャンするときに発生したトラブルについては、以下のウェブサイトアクセスしてDocument Capture Proのマニュアルをご覧ください。

<https://support.epson.net/dcp/>

ソフトウェアをアンインストールまたはインストールする

ソフトウェアをアンインストール（削除）する

問題が発生したときや、OS（オペレーティングシステム）をアップグレードするときに、ソフトウェアのアンインストールや再インストールが必要になることがあります。管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログインしてください。また、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Windows

1. 起動している全てのソフトウェアを終了させます。
2. スキャナーとコンピューターとの接続を外します。
3. コントロールパネルを表示させます。
 - Windows 11/Windows Server 2022
スタートボタンをクリックして、[すべてのアプリ] - [Windowsツール] - [コントロールパネル] の順に選択します。
 - Windows 10/Windows Server 2016/Windows Server 2019
スタートボタンをクリックして、[Windows システム ツール] - [コントロールパネル] を選択します。
 - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] の順に選択します。
 - Windows 7/Windows Server 2008 R2
スタートボタンをクリックして、[コントロールパネル] を選択します。
4. [プログラム] の [プログラムのアンインストール] を選択します。
5. 削除するソフトウェアを選択します。
6. [アンインストールと変更] または [アンインストール] をクリックします。

 ユーザーアカウント制御画面が表示されたら続行をクリックします。
7. 画面の指示に従って操作します。

 コンピューターの再起動を促すメッセージが表示されることがあります。表示されたら、[はい、今すぐコンピューターを再起動します。] を選択して [完了] をクリックします。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Mac OS

 EPSON Software Updaterがインストールされているか確認してください。

1. EPSON Software Updaterを使ってUninstallerをダウンロードしてください。
一度Uninstallerをダウンロードすれば、再度ダウンロードする必要はありません。
2. スキャナーとコンピューターとの接続を外します。
3. スキャナードライバーを削除するときはAppleメニューの[システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または[プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、使用できるスキャナーのリストからスキャナーを削除します。
4. 起動している全てのソフトウェアを終了させます。
5. [移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Uninstaller] の順に選択します。
6. 削除するソフトウェアをチェックして、アンインストールをクリックします。

！重要 Uninstallerはコンピューターにインストールされているエプソン製スキャナーのドライバーを全て削除します。複数のエプソン製スキャナーをご使用の方で、一部のスキャナードライバーのみを削除したい場合は、一旦全てのスキャナードライバーを削除した後、使いたいスキャナーのドライバーを再インストールしてください。

参考 一覧に表示されないソフトウェアは、Uninstallerでは削除できません。[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] の順に選択し、削除するソフトウェアを選択して、ゴミ箱アイコンにドラッグ&ドロップしてください。

ソフトウェアをインストールする

以下の手順でソフトウェアをインストールできます。

- 参考**
- 管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログオンしてください。管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。
 - 再インストール時は、インストール済みの古いソフトウェアをアンインストールしてから行ってください。

1. 起動している全てのソフトウェアを終了させます。
2. スキャナードライバー（Epson Scan 2）のインストール時は、スキャナーとコンピューターの接続を一旦解除します。

参考 コンピューター画面に指示が出るまでスキャナーとコンピューターを接続しないでください。

3. 以下をクリックして、指示に従ってソフトウェアをインストールします。

<https://epson.sn>

仕様

基本仕様	102
外形寸法と質量の仕様	103
電気仕様	104
環境仕様	105
対応OS	105
OSSライセンス	105

基本仕様

参考 仕様は予告なく変更されることがあります。

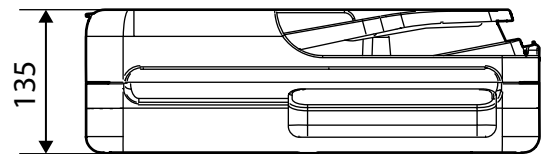
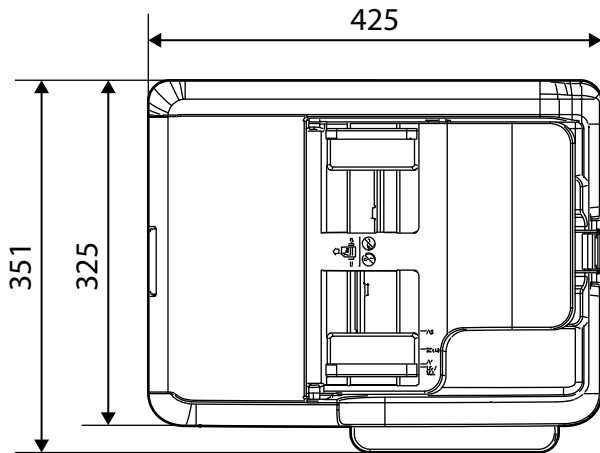
型式	ADF付きフラットベッド型カラーイメージスキャナー
画像読み取りセンサー	CIS
有効画素数（原稿台）	10,200×14,040（1,200 dpi）
光源	RGB LED
光学解像度	ADF：600 dpi（主走査）、600 dpi（副走査） 原稿台：1,200 dpi（主走査）、1,200 dpi（副走査）
読み取り解像度	50～1,200 dpi（1 dpi刻み）
原稿サイズ	ADF： - 最大：215.9×3,048.0 mm - 最小：105.0×148.0 mm 原稿台： - 最大 215.9×297.1 mm
給紙の向き（ADF）	フェイスアップ給紙
排紙の向き（ADF）	フェイスダウン排紙
最大給紙容量（ADF）	60枚（用紙の厚さ（坪量）が80 g/m ² の場合）
階調	カラー 30 bit入力（RGB各色10 bit入力） 24 bit出力（RGB各色8 bit出力） グレースケール 10 bit入力 8 bit出力 白黒 10 bit入力 1 bit出力
インターフェイス	Hi-Speed USB
耐久性	ADF：10万枚*、または5年のいずれか早い方 原稿台：2万枚、または5年のいずれか早い方

* 弊社の試験原稿用紙をスキャンした場合の数値であり、お使いの用紙の種類によって耐用枚数は異なります。

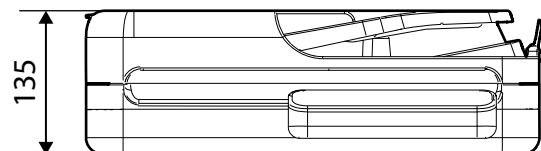
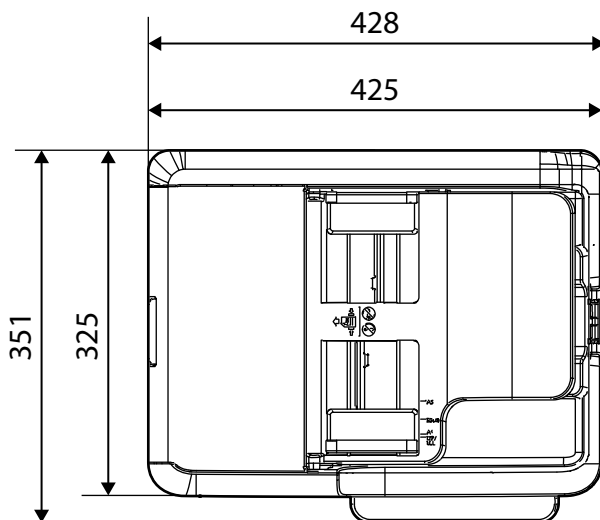
外形寸法と質量の仕様

外形寸法

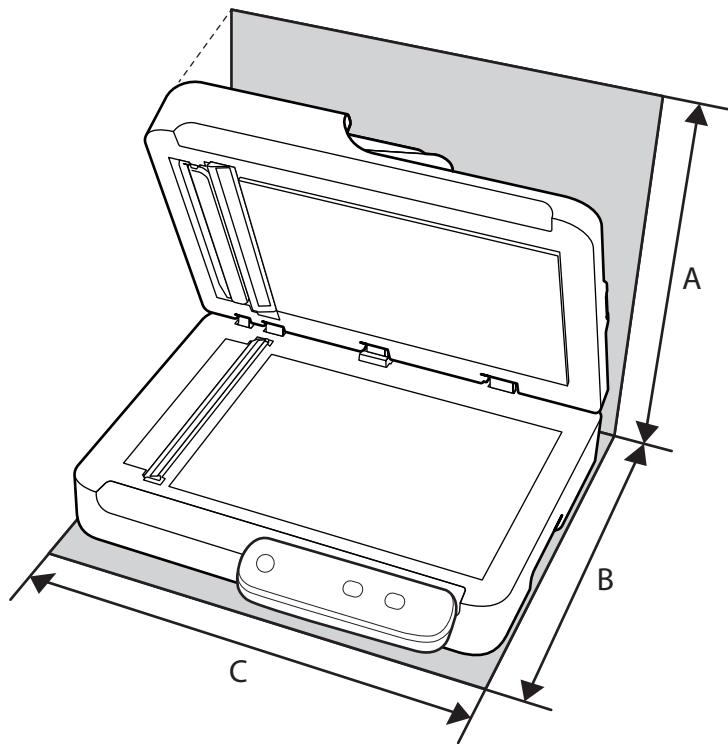
ストッパー収納時 (単位: mm)



ストッパー展開時 (単位: mm)



設置スペース（単位：mm）



A	388 mm
B	392 mm
C	428 mm

重さ

約4.9kg

電気仕様

定格電圧	AC 100-240 V （付属の電源コードはAC100V用）
定格周波数	50-60 Hz
定格電流	0.3 A
消費電力	- 動作時：約9.0 W - レディー時：約3.8 W - スリープモード時：約0.9 W - 電源オフ時：約0.1 W

環境仕様

温度	動作時	5～35℃
	保管時	-25～60℃
湿度	動作時	15～80 %（結露なし）
	保管時	15～85 %（結露なし）
動作条件		一般の事務所や家庭で使用する。直射日光の当たる場所や光源の近く、異常にホコリの多い場所での使用は避けてください。

対応OS

対応OSはアプリケーションによって異なります。
最新のOS対応状況はエプソンのウェブサイトをご覧ください。

www.epson.jp/support/taiou/os/

Windows	Windows 7～ Windows Server 2008～*2
Mac OS*1	Mac OS X 10.9.5～、macOS 10.12～

*1 ファストユーザスイッチには非対応

*2 Document Capture ProはWindows Serverには非対応

OSSライセンス

本製品に含まれるOSSライセンスは以下のURLから確認できます。

https://support.epson.net/sec_pubs/redirect2.php?model=ds-1730&type=othg&lang=en&filename=oss.pdf

規格と規制

電源高調波	107
瞬時電圧低下	107
電波障害自主規制	107
著作権	107
複製が禁止されている印刷物	107

電源高調波

この装置は、高調波電流規格JIS C 61000-3-2 に適合しています。

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
(社団法人 電子情報技術産業協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

電波障害自主規制

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

著作権

写真、書籍、地図、図面、絵画、版画、音楽、映画、プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
(関連法律) 刑法第148条、第149条、第162条 通貨及証券模造取締法第1条、第2条など
以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

サービスとサポートのご案内

エプソンサービスパック	109
お問い合わせ前の確認事項	109
保証書について	109
補修用性能部品および消耗品の保有期間	109
保守サービスの受付窓口	110
保守サービスの種類	110
アフターサポート・サービスのご案内	111

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年等）、出張修理いたします。また、修理のご依頼や故障がどうかかわからない場合のご相談等の受付窓口として、専用のヘルプデスクをご用意いたします。

- スピーディーな対応 — スポット出張修理依頼に比べて優先的にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心 — 万が一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣して修理いたします。
- 手続きが簡単 — ウェブサイトで必要事項を登録、またはエプソンサービスパック登録書をファクスするだけで、契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化 — エプソンサービスパック規約内・期間内であれば都度修理費用がかからず、維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

お問い合わせ前の確認事項

「故障かな？」と思ったときは、まず本書の「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことをご確認の上、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

関連情報

- ➡ [「困ったときは」79ページ](#)
- ➡ [「アフターサポート・サービスのご案内」111ページ](#)

保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認いただき、ご提示ください。「お買い上げ年月日」「販売店名」の記載がない場合は、保証書と共に、購入の証憑（領収書、納品書等）となるものを添付のうえご提示ください。

保証書は大切に保管してください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後7年間です。

予告なく外観や仕様、補修用性能部品および消耗品の保有期間などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- 修理のお申し込み窓口

関連情報

➡ [「アフターサポート・サービスのご案内」111ページ](#)

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細は、お買い求めの販売店、エプソン修理のお申し込み窓口までお問い合わせください。

種類		概要	修理料金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	• 優先的にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。 • 修理の都度発生する修理代・部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。	年間一定の保守料金	
	持込保守	• お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、お預かりして修理いたします。 • 修理の都度発生する修理代・部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		お客様からご連絡いただいて数日以内にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。	有償 （出張料のみ） 修理完了後、その都度お支払いください	有償 （出張料＋技術料＋部品代） 修理完了後、その都度お支払いください
引取り修理（ドアto ドア）		• ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。 • 修理代金とは別に引取料金（保証期間内外とも一律）が必要です。	有償 （引取料金のみ） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください	有償 （引取料金＋修理代金） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください

種類	概要	修理料金	
		保証期間内	保証期間外
持込修理 送付修理	お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、お預かりして修理いたします。	無償	有償 (基本料+技術料+部品代) 修理完了品をお届けしたときにお支払いください

*： 消耗品（クリーニングキットなど）は保守対象外です。

！重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

アフターサポート・サービスのご案内

●お問い合わせの前に

- サポート情報サイト
最新ソフトウェア、製品マニュアルなど、製品のサポート情報満載のサイトです。
epson.jp/support/
- FAQ（よくあるご質問）
困ったときの対処方法を分かり易く説明しています。
epson.jp/faq/

●製品に関するご質問・ご相談/運用支援

営業日、営業時間の詳細はサポート情報サイトでご確認ください。

- メールで相談する
epson.jp/mail/
- 電話で相談する（エプソンインフォメーションセンター）
050-3155-8077

●修理のお申し込み

豊富な修理メニューをご用意しております。詳細（対象製品など）はウェブサイトでご確認ください。

epson.jp/shuri/

- 出張修理サービス
ご指定の場所へサービスエンジニアを派遣し、その場で修理するサービスです。
 - Webで申し込む
epson.jp/119/
 - 電話で申し込む
050-3155-8600
- 引取修理サービス
ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです（有償）。
 - Webで申し込む
epson.jp/door/
 - 電話で申し込む
050-3155-7150

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店またはエプソンダイレクトショップでお買い求めください。

- エプソンダイレクトショップ
epson.jp/shop/
- ご購入相談・ご注文窓口
0120-956-285

●会員制情報提供サイト（MyEPSON）

ユーザー登録していただくと、お客様に商品の最新情報や活用のためのヒントをお届けいたします。

myepson.jp/

●ショールーム

最新のエプソン商品を実際にお試しいただけます。

epson.jp/showall/

上記 050 で始まる電話番号は KDDI 株式会社の電話サービス KDDI 光ダイレクトを利用しています。 本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
--

エプソン販売株式会社

〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー

セイコーエプソン株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス（SC） 2022.03